



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/15

小学校を卒業するまでに一回は行きたい原爆ドームについて池田先生はくわしく教えてくれました。なぜ広島に落としたのか、原子はくたんの3つの特ちょう、原子はくたんのあつさ、原子はくたんで亡くなった人の割合などをすごく分かりやすいように伝えてくれたので戦争のおそろしさなどが伝まりました。想像するだけでぞくぞくしたりしました。池田先生のお父さんは池田先生と原爆ドームと記念館に行って池田先生のお父さんは、こんな楽なものではないしと思って一言つぶやいたということを知っているうちに原爆ドームに行くのが少しこわくなりました。でも原爆ドームへ行き戦争について少しでも知り



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

やはり戦争は、戦争を体験した人にしか、戦争のおそろしさは分からないんだという事が分かりました。だから戦争を体験した人に、語ってもらうのが一番良いけれど、もう戦争が終わってから60年くらい経っているし、語れる人は生き残っていても、放射線とかで、後から病気が出てきたりして本当に、語れる人が少ない事が分かりました。でもだからこそ今私達が語りついでいかなければいけないと思いました。原子爆弾は、本当に本当におそろしいものです。原子爆弾を落とされた所は、人はやけど、助けを求める人は皮(ひふ)がはがれおち、しぼうや胃が見え近寄りけなかったと聞きました。私がもしその人達だったとしたら苦くて痛くて本当に絶望におちると思います。そんなおそろしい時代に生まれなくて、今こんな平和で感謝しないういけなふと思いました。今の人は、平和で安心してるから、せいぜいな事にくさん出来るから、やてるけど、戦争では、あたりまえの事があたりまえじゃあないって事もよく分かりました。だからこれから、好き嫌いもなくご飯をいっぱい食べられる事日本が平和な事に感謝して、精いっぱい生きて次の世代に戦争の事を語りつぎたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

私が原爆先生の話を聞いて思ったことは、戦争中の時、池田義三さんは本当にたいへんだったと強く感じました。なぜかは、亡くなった人の体を運んだりなどの仕事は、あまりやりたくなかったと思います。全身の皮がはがれていたり、ウジがわいていたりといろいろな死体があったと思うので、とてもたいへんだったのではなかったのかと思いました。

私が原爆先生の話を聞いてこわいと思ったことは原子爆弾の大きさと重さです。3.12mで約5tの大きさはとてもこわいです。もし私がその時代に生きていたら夜がこわくてねむれないと思います。義三さんは夜をどうすごしたのかが気になります。私ならぜったいねむれないと思うのでたいへんだったんだと思いました。特別授業、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて原爆のことは知っていたけど、
原爆具のことは知りませんでした。さいは大きな声でボカッといっ
てとてもびっくりしておどろきました。ぼくは三宅田義三さんが17歳の時に
戦場へ行かなくてびっくりしました。戦場には20名以上の男子が
いくと聞いていたので信じられませんでした。3000kmもはな
れた日本へ来て原爆をおとしてきたのだとぼくがもしもこの時代に
生きていたらとてもおどろくたしいですね。

最初の目的が広島でそれがダメなら小倉でそれがダメなら長崎だど
と米軍日本の西側にあつたとおもった。広島に投下された原爆
がとちあってとても重く分かりました。そして原爆と6kmもは
なれた所で投下をして目的地にならなくてあつたのがびっくりし
ました。熱線が7000℃で太陽よりもあつてしかも水が
東京スカイツリーの高さくらいでとてびっくりしています。

ビデオを見て聞いてぼくは原爆はおそろしいのでぼくは二度と
戦争をおこさないことを強く願います。だから二度とやぶ
りつけないと思う



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

～原爆先生のお話をきいて～

私は原爆先生と同じように戦争というのをなくしたいと思いました。スピーチで代表としてえらばれた時に二人に私が伝えたい事を伝える」という意志がとても強かったです。

原爆先生も私達に戦争をなくしてほしいという意志が強かったと思います。なぜなら

今こうして戦争がなくなったのは戦争を体験

した人が次の世代へと体験した事のお話をしているからです。広島に落とされた

ばくたんのおそろしさは私にはよく分かりま

せん。でもおそろしさは戦争のテレビなどで

少しだけ知っています。原爆先生のお話

がマララさんのようでした。マララさんも原

爆先生も戦争を世の中から消したいと思

っています。私もあのおそろしさを知ってか

らけんかや悪口を少しでもへらそうと思

います。そう思えたのはマララさんや原爆先生

のおかげです。私もその1人として生活したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて
思ったことは、やっぱり原爆は
とても恐ろしく、悲しいというこ
とです。今日の話の中で一番強く
そのことを思った所は、体の皮が
むけちゃって、ふらふらに歩くと痛いから、
手を前にして歩いていったという所と
手をもって引き上げようとしたらうで
の皮や肉がぬけてしまったという所
です。また、今日の話で一番おどろ
いた所は、原子火暴だんが爆発した
真ん中の所100万ともあり真上から受けた
人は3000とも感じたという所です。
ぼくは、当時はまだウラン60kgある
内の1kgしか使えなかったからまたよか
ったけど、今だったら60kg全部使える
と思うので絶対に原爆は使ってほ
しくないです。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

これまで学んできた戦争のことについて、おそろいな、と
 思ったけれど原爆先生の話を聞いて、想像すること
 で、おそろしいところではないということを学ぶことが出
 来ました。人が死ぬということは、他人だと何にも思
 わなかったけど、大切な人(大切な)が死ぬとなると、つらい思いで
 いっぱいになる。それが、昔、14万人もの人が死んだとなると
 非常にかない。その原因には、原爆が原因になっている。
 その広島に落とされた原爆の何倍のいかりがある。原爆が世界
 いくつもあることが分かり、ぞっとした、一発で、何万人の被爆
 者が出るだろう。考えたくないけれど、想像したり考えたり
 することが大事！と言っていたので、戦争のおそろしさも考え
 戦争の本当のおそろしさを知りたいと思いました。
 また、戦争の知識を深めることができました。
 エラゲイのことが、実際に体験した人の話を聞いたり
 素晴らしい時間を本当にありがとうございました。
 これからも、戦争のこと、たくさんしらべて行き、語りつきたい
 と思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

(ぼくは、原爆先生が最後にみせてくださった、池田義三様のビデオを見て、衝撃を受けました。それは原爆記念館にある原爆時を再現した人形は、きれいすぎるということです。実際に、原爆ドームに行ったことはありませんが、ニュースで見たことがあります。そのニュースは、人形が「グロッキー」なので、しりかえるというニュースでした。えんじにグロくてもまだ生やしいのです。ぼくは、話を聞いて、原爆のいさんさが、あつた氣でいます。でも、もっとあつたいさんだと思ひます、精心的にくるっていたと思ひます。でも、想像ができません。いまの平和のくらしから、考えられないことだからだと思ひます。もっと深く考えるには、時間と経験が必要だと思ひます。でも、絶対に、原子爆だんは、いけない物だと思ひました。戦争について学ぶ中で、とても貴重な体験でした。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

ぼくは池田先生の小説を聞いて、今まで知らなかった、人間の皮がむけて筋肉が見えてしまうというのにおどろきました。

エノラ・ゲイは原爆を広島に落下するという仕事を成功させた乗り物、エノラ・ゲイは14万人を殺した。とぼくは覚えました。

元安川でせくなった人を運ぶ水たぬの中皮がむけるほど中に入ってた人がいました。

ぼくは先生の質問したいことがあります。

なぜ日本は、アメリカのエノラ・ゲイを上空でやっつけることができなかったのですか？

ぼくは上空をかんしてしかなかった日本は人民を守ることができずそのまま負けてしまったのだと思います。

答えが出なくてもいいのでお返事をください。お願いします。

特別授業を受講していただきありがとうございます。ございました。知らないこともよく知りました。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

私は、池田直徳さんのお父さんの義三さんは、陸軍に入隊して原爆をのがれる事ができたのはすごい事だと思います。義三さんとその他の8人で原爆でやけどをした人たちをかい取るのはつらい事で自分ではできません。

私は、原爆にあった事がないのであまり分からないけれど人、家、川などもなくしてしまいかは、すごいんだなと知りました。広島にある広島平和記念館に義三さんが行って、やけど(全身)した人たちを(人形)見てこんな生ぬるい事じゃないと言う事は実際に起きた事はもつとむどい物なのだと思います。

私は、一度も見た事、体験した事がないので広島「の」広島平和記念館に行ってみようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは、七十年前の原爆が二発で二十一人を
 人も殺していた。だが、今の原爆ではたまたま
 数千人が死んだので「はたまたま」と思いました。
 しかし、今、世界中に広がる原爆は一万発を
 コスモで送るという。また使われるはいないものの
 全て使ってしまったら地球で生き残る人が
 まらなくなるかと、とてもおそろしく思いました。
 きのうの講演中、「皮がむけける」や「全身丸が
 め」と、今では考えられないようなむきむき
 思わせる言葉が使われるたびに「おそろしくな
 る場面が思わぬくらいありました。」
 そして、今の平和な社会とけいけいは過去の
 戦争や戦での苦勞などの上に成り立って
 いることを改めて知り、今までの苦勞を
 感謝して生活しようと思いました。
 そして、その思いを子、そして子孫の世代
 へと受けついで「行こう」と思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/5

私は「はだしのゲン」のアニメを見たことがあります。

そのアニメでは、原爆がおちた直後のこともやっていた。見ていると、テレビから目をそむけるほどで、でもさんこくな

えいぞうでした。今日は、説明をうけたあとに、あのテレビで見たえいぞうよりもさんこくたということが分かり、

うぞうするのが、とってもわかったです。とっても

さんこくだけじゃ戦争を伝えていかなければならない

ということが分かりました。^{国語の「平和について考える」}というので

私は「戦争を知ることが大切だ」という意見でした。

「うぞく、さんこくたということが、あらためて分かり

あらためて「知ることが大切だ」ということを

実感しました。今日私は、原爆先生のはなしを

きき、原子爆たんは、この世に必要ないと思いました。

理由は、たった一つの原子爆たんがばくはつしてしまっただけで

町はがれきの山になり、人々の多くが死にいたってしまうおそろし

いものだと分かったからです。また、戦争は知ること大切

ですが、語る、語りつぐということも大切だと思っ

ます。こんなひどくてさんこくなことは二度と、

やらないですと平和のままがいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/5

原爆は太陽よりもすごく熱く、

真下にいた人は、3000℃の熱さ
にあたってかわかめくれたり、

すみみみたいになったりすごく

こわいもの。これを、原爆先生の

父は、兵たいだ。たのて死んで4、5日

たて、すごくくさく、気分が悪くなって

はまそうなぐさいの人を何人もかつ

ぎあげてきめられた場所にもって

いくなんて、ぼくではたいきれ

ないです。

原爆は放射線がふくまれており、

何年かた、て「原爆病」という

病いにかかて亡なる人もいるとき

いてび、くりした。

ぼくは絶対に原爆を二度と使、

てはいけないということをしごく

実感させられた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/5

原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさが改めて分かりました。以前、広島
の平和記念公園に行ったことがあります。原爆先生の話を聞いてそれ以上非さん、
残こくな物だと思いました。

ぼくは家に帰って原爆のことについてインターネットで調べてみました。人が
がーしゃんで消えて影だけが残った。原爆のせいでは体が溶け、皮がはげたり
しているのを見て、そんなので死にた
くないなと思いました。

原爆の平面温度が7000℃と聞いて、
太陽が地球にげきとつするようなもん
だなと思いました。

戦争は人類が人類を苦しめていま
す。人が開発した武器や爆弾で人が
死にます。

このことから戦争は絶対にいけな
いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は原爆のことも話していたけれど主に原爆
に受った人々がどうなったかを話していた、
とてもおそろしいことだったけれど、だれ
かがスピーチで話していたおそろしさを知り
それを伝えていく。につながると思いました。
原子爆弾の原料がたった1kgで広島をこんな
風にしてしまったのに、60kg全部燃焼しようしていたら
と考えるとゾッとしました。太陽より熱いものが
たった600mしか離れていなくて、土地面にいた
人はとんでもなく苦しかったと思います。
ひふがはがれるというのは実感があかない
けれどとても痛くて苦しいのはわかりました。
ゴルフボールほどの大きさで14万人もの人
が亡くなってしまい再度戦争はやってはいけない
ものだとわかった。私はこの話を聞いて、
原爆の被害は一時的なものではなくその後
も人々を苦しめていることがわかり兵隊さん
も苦しんでいるとわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/5

ぼくは、原爆先生の話聞いて知っている
ことにさらに知識を増やせたと思います。

ぼくは、2002年の8月6日に生まれて原爆に
ついて本やインターネットで調べたりするのに
興味をもっていました。このような機会にき
ちょうな体験のお話を聞かせていただけ
たのは光栄です。広島の原爆ドームや鹿児島
の特功基地、パラオのペリリュー島にて激戦
の跡を学んだつもりでも体験を知る機会は
なかなかありませんでした。

ぼくのひいおじいさんも陸軍兵士としてフィリピン
へ出撃したといひます。それでも無事に帰っ
てきて、ぼくが生まれる前に亡くなったそうです。

もし、ひいおじいさんが生きていたら、
遊ぶだけじゃなく、戦争のこと聞いしてみたい
です。

ぼくも、これからたくさんのこと知って
語りついで行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/5

原爆先生の話を聞いて思ったことは、
 原子爆弾を受けた後の人の皮がむけ、手を指
 し述べても、トラックに乗ろうとしても、皮が
 むけ、肉がむきたしになっ、てしまうなどの
 ことがこわいと思いました。また、死んだ人
 が、生きているけど、けがをした人などから、
 うじ虫がわいてくると聞いて、気持ち悪いと思
 いました。

でも、池田 義三さんは、しっかりぼう帯
 を変えるか、死んだ人を背追うなど、ぼく
 では、できないことをわかってすごいいと
 思いました。

また、原子爆弾がどんな物分かりました。
 その原子爆弾から、かくれても、熱くて、体が、
 炭化し、衝撃波で、その炭化した体が、
 くだけちり、けむりのように見えた、など、
 しゅんで命がうばわれるというこわいこと
 が起きることが分かりました。原子爆弾は、
 ひどいものだと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆を落とす候補が6か所もあったことを
知ってびっくりしました。原爆ドームは、前は
広島県産業しょうれい館という名前だったとい
ことを初めて知りました。目の前で、人が消えて
いくということを知っただけでも、恐ろしいと
思ったのに、実際に原爆を体験して、それを見た
ことがある人は、きょうの一生のトラウマになって、か
わいそうだと思いました。原爆をちよく焼つう
けて、熱線と衝撃波と放射線をあびて
も、生きのびた人たちの生命力は、本当にすご
いと思いました。生きていけるという思いが、とても
強かったです。何万人もの人々を、一
瞬間で殺した原爆をあらためて恐ろしく思
いました。今までは、きかずに「死ぬ」とか言っていた
けれど、この話を聞いて、これからは絶対に
言わないと決意しました。戦争の知識をもっと
増やして、次の世代の人たちに戦争のひさ
んさを伝えようと思いました。戦争はやめては
いけないということをおぼろげに強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争(原爆)の事がよく分かった。

原子爆弾投下都市の条件は、

①直径5kmを超える

②平野であること

③空襲がなかった

という事が知れました。

広島に投下された「リトルボーイ」はすごい
いやくがある事が分かった。

戦争でなくなった人がたくさんいるのは
とてもかない事だと思った。

これからはせつたい戦争をしてはいけな

と思った。原爆先生が見せたビデオで

こゝさが分かった。昔はいやくがあまりなかった

けど今は数千倍あることにびっくり

した。今もしおちてきたらすごくなる

と思った。これからも戦争の事を

くわしくしたいです。原爆もなくして

ほしいです。戦争もなくな

ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

私がもし兵隊だったら、どうだったかなと考えてみました。全身やけどした人がまるでキョンシーのように助けて...助けて...といてくるということは本当にこわいことだなと思いました。でも逆に自分がやけどを負ってしまったら兵隊の人に助けを求めたいし... たった1発の原爆でいっしょのうちに人々の心をうばってしまうんだと思いました。皮ふがたれ下がる。うでがとれる 絶体に見たくないと思った。どういふことなのか、写真では見たが、あまりよく分かりませんでした。でもこれは空想ではなく、現実の方が体験したことなので本当にこんなことがあったんだなと思いました。スカイツリーぐらいの高さから、太陽より熱いもの(熱湯以上)がきたら... なんて想像できませんでした。いっしょのうちに内蔵の水分が蒸発するとは?分かりませんでした。私がもし兵隊で、死体を吐き気がするまで探したりしていたら、もう死にたい... ともしかしたら思ったかもしれません。人がその場で死んだりするということかかないので、今日の^お話は、あまり信じられませんでした。でも現実にはこのようなことがあるとは分かりました。二度とそのような事を起こさないためには原爆先生のよう若い人たちに教えていくことが必要だと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しを聞いて、この先生のお父さんは実際に
 原爆をたいけんした人だと分かりました。話しをきいて原爆
 のおそろしさをわとせりました。たった1コの爆弾で広
 島の人々がなくなつたのは、人々にとって悲げき大だと思いま
 した。広島に落ちたのは、リトルボーイだと分かりました。
 ウラン60kgのうち1kgが体人しょうして、広島のをちをこ
 わしたのをしりました。しかし、60kgが広島のをちでばく
 はつしたら広島だけでなく他の県まで被害がで
 ると思いました。爆心せ地に近くなるにつれて、その
 被害が大きくなることが分かりました。熱線をおひ
 て、ひびがむけてたおれしている人がたしさん
 いたと言、しました。エノラ・ゲイという飛行機では
 2人でエノラ・ゲイとは、母親の名前だら
 せうです。相手の国では、原子爆弾投下都市の条件
 があつたといつてました。全身血だらけで、「助けて
 助けて」といつていた人々が何人もいたせうです。
 ぼくは、それを見たらさかくなつてにげると思ひ
 ました。広島のこといろいろをきいて、2度日本に
 原爆がおちないといひなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争のおそろしさは、こういう特別な先生に
 きっかけと分かんないと思った。本をよんだり
 インターネットでしらべたりも分かつたが、たし
 くわしくしれた。リトルホーイのことは
 はじめてきいて、はじめてしたのて、貴重な
 体験だった。人の肉かきかかれおきたり
 血だらけの人のことをしたりするとか
 できたけれど、こわかった。こういう授業を
 大切にこわかつた。原爆をおとした
 ところや、うま地も生まれはじめて知る
 ことができたのでよかった。とこに
 につたか、うらなのこと、はくたんの
 重さも今回知ることもできた。一生懸命にかん
 びたい体験はせてもらったの、かうわしかつた
 原爆のときにその人(広島にいた人)の苦し
 づらさもたくさん知ることができた。戦争
 としてはいいないという気持ち
 申らなければならぬものだと強く
 思った



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

原爆先生のはなしをきいてあらためて戦争のおそろしさをいかに感じていることができた。もしも戦争中に生きていたと考へたりしてもよかった。また原子爆弾のおそろしさについてもしもしていることができた。はなしをきいているだけで、こわくなってしまった。でもほんとは、戦争の本質のおそろしさについてまだ知らない。今は、宇宙人をやっつけるゲームをしてなどしてもたのしいが、それは決して思っていないことだと思ふ。原爆は熱線しょうげきは、ほうしゃせんで、多くの人の命をうばっていることも分かった。原爆はとても必要だとは思はない。だから、原爆のおそろしさをいかに知るということが大切だと思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を書いて、
 こわいと思いました。かわいおがれて、
 肉の所まで見えるのがこわかったです。
 あと、えいぞうを見た時に、広島のおどろ
 時がすごくこわいと思いました。原爆先生
 のお父さんが、話している時に、
 ないていたので、人が死んでいるのを見
 てることはどれだけつらいかわか
 かりました。17さいいくついでせんそう
 に行くことも決すことも自分では
 できなませんでした。17さいでせんそう
 に行くなんて、かわいそうでも、原爆と
 が広島やながさきにおどろくと云うメリ
 カがえらいでいました。でも、いちばん
 ねらいだかたのは素とだと言
 っていました。でも、原爆は、広島やなが
 さきだかたのかわいひといふ
 と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/3

広島に落とされた原爆の話を知って私は、原爆の一部分しか知らなかったのだと、思いました。原爆は放射線だけでなく、大きな爆発と太陽並の熱さを引き起こす物だということ、それを受けた人々が、どんなに苦しい事になったかということ、それは、今では信じられない事だけれど、確かにあった事実なので、戦争を体験した人の話の重さが今までよりも増えた気がしました。原爆が落ちた、8月6日の広島の話をごんたにくわしく聞いたのは初めてでした。その話は、今までのどの話よりもおそろしかったです。私かもしその時にいたら、とてもたえられないと思います。人々はその記憶を忘れてはいけないと強く感じます。それを次の世代に伝えていくことが今の私たちにできる一番のことだと考えました。そのために、この授業は、ためになりました。だからこれからも続けてほしいと思いました。

日本に落とされた原爆は、70年以上たつた今でも、被爆した人々を苦しめています。それを知って、これからの人々は二度と原爆、戦争をおこしてはならないと考え続けていく事が必要だとわかりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/5

あまり戦争の事を知らなかつたけど今日

原子爆弾(長崎)(広島)の事が知れた。

原子爆弾は、エノラ・ゲイという爆弾で

広島県におとされた。目標地は相生橋

という橋で下町でまいてき場所。

広島の人、爆弾がくるとはおもっても

いなかたと思う。ふつうの生活をして

いる時に、爆弾がおちてきてびっくりしながら

にげていたと思う。広島人は40%の確率で

なくなってしまった。でもそれよりも

もっと大きい爆弾が世界にいくつものある。

なので爆弾をしょりしたら平和になると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆ドームにいれたことがありませんでした。正直いまだく
ありませんでした。あの出来事が「ひさんすき」で私はさけてきました。
でも、今日先生の話をききました。それは私の想像^ぞせ、するものでした。
これまでさけてきたぶん「ストーン」とすごく重いものをかんじました。
本当の気持ちかたとえ分からなかったとしても分かるうと努力する
ことはできます。だから私はいくらこわくて、夢にでてきそうでも
想像することを止めませんでした。目をつぶるとそのときの様子が
伝わってきました。そして最後の原爆先生のお父さんのビデオをみて、
私は反省しました。そんな生ぬるい話じゃないんだと思いました。
いくら伝えても、本当のものはさげんできないんだ。そういうことが分
かりました。たくさんの方があのひさんすき出来事のひがいにあっていま
す。その中の一人の方にお話をきけたのはすごくすごくきょうなことだ
と思いました。

「死ね」と言っている人がいます。私はまわりの人になくなってしま
うことがあるから知っています。もし、本当に死んでしまったときのことを。
これまでは少し流していました。でも、もうあのビデオをみてしまった以上、
私はそういうことをいっている人がいたら注意をしたいです。そんな
簡単な話ではないんだということをお教へてあげたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、戦争は、とても悲惨なことだなぁと軽く感じて
いました。しかし、この学習や先生のお話をきいて
前より、強く悲惨な事だと感じました。池田義三さん
は、17歳という若さで戦争に行くと聞きました。
でも、私が、17歳で工場で働けという命令が
出されたら、苦くてにげ出したいとずっと思ってい
ると思います。原爆は、約時速200km以上で
とんできたとききました。ものすごい速さで、恐怖
のどん底に落とす物がとんできると。そう分かった時
ぞろとしました。また、原爆は太陽の温度をこえた
7000℃ということにおどろきました。また、
衝撃波の速さが音速をこえ、毎秒500m
だということもとてもおどろきました。一発
の広島へ投下されたもので、5人に2人が
亡くなったということもきいて、どれだけ勢力が
あるか、実感しました。

特別授業をきいて、戦争は悲惨な事、
悲劇のものだと改めて感じる事ができました。
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

タイトルの「7000℃の少年」というのはいったいどういう意味なのか疑問に思っていました。今日の話を書いて、国語の授業でも調べたけれど、それ以外のことかたくさんあって、原爆は、まだまだ知らないことがたくさんあるのだと知りました。

原子爆弾投下の候補になった都市に広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都があったと初めて知りました。特に京都が候補にあかっていたのが、びっくりしました。本当に原子爆弾がおとされなくてよかったと思いました。昔から、日本の文化や歴史にとってもかかっているから、それがなくなるのは、日本にとってショックが大きいと思ったからです。

ウラン60kgのうちの1kgで、広島市が焼け野原になってしまうほどのい力だから、60kg落とされたら、日本中が焼け野原になるんじゃないかと思いました。

原爆は、人を残さず死なせかたをする、とてもおそろしく二度と使ってはいけないものだと思いました。

タイトルの「7000℃の少年」というのは、まわりの温度が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

7000℃のリトルボーイ(少年)ということなんじゃないかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/5

昨日、授業中に動画などがあったけれど、あれがテレビでなくて良かったと思った。テレビなら、ハッキリと色まで見えてしまうからだ。もしもくっきり分かる画像で見ているら、昨日の夜にキリキリ忘れてめたのほうそになっただろう。きっと夢にも出てきていた。もう想像したくないと思うが、これも大切なのだと知り、昼間にだけ考えようと思う。さて、昨日、家に帰って弟に話したところ、「外国うざ」とか、「超能力で(原爆を)落とした飛行機に原爆のせる」など、戦争を拡大するよなことばかり言っていた。「戦争も知らない」と、こんな考えになってしまうのか」ということが分かった。「だから、戦争自体ダメなんだ、ては」と言っても、「えー？」という反応で、しゅん弟をおそろしく感じた。「こういう考えの人が増えるから、戦争が起きるのだ」と思ったのである。そんな人も少しでも減らすためには、やはり、語りついでいくのが良いと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/5

まずこの特別授業を受ける前は原爆は広島と長崎に落とされて、おおぜいの人を一しゅんにして殺すことができるくらいしか知りませんでした。でも授業を受けているときは広島や長崎の人々が色々な意味でかわいそうに思いました。特に広島の方をくわしく話していたので、原爆の名前や飛行機の名前、どこからおとどこをねらったのかなどふたふたはめ、たに知ることはいできないことを多く知ることができました。そこで一番興味をもったことは原爆のな効果です。一つ目は熱線です。原爆がばくはつしたとき直径200mのところは太陽より熱いことにおどろきました。二つ目は衝撃波です。原爆がばくはつしたあとはなにもなか、たそうです。つまりにげたりかたりするところかたがたおどろきました。三つ目は放射線です。原爆をばくはつするのに使ったのは全体の60kgのうち1kgです。この量にとてもおどろきました。この三つのうち一つでも強力なので三つあわるとしてもおそろしいなと思いました。だから、こんな武器は造ってはいけないうち、使ってはいけなうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/15

私は 国語の授業で、戦争について勉強して、戦争を知り、
たきになっていたがまだ、浅いところしか知っていないことをし
りました。原爆の音がボロボロはたいた人々を想像するとと
ても怖いです。池田さんは、こんな人々を自分の目で実際にみ
て、怖いどころじゃなかったと思いました。たった1kgのウラン
で、広島の町が粉々になったことを知り、もし60kg全部のウラン
が爆発したらと思ったら、ぞろとしました。そして、一瞬で生きてい
る人の命をうばったことを知り、涙と原爆は使用してはいけな
いと思
いました。広島にある原爆ドームに私はまだ行ったことが一度もないので
きかいかあれば、原爆ドームへ行きたいです。でも心の中では、怖い
から行きたくないという考えも少しあります。でも、私たちが、戦争
の怖さ恐ろしさを知らない、若い世代に語りつくすことはでき
ません。なので戦争の本を読んだり、原爆先生などの人の話を聞いて、
若い世代に語りついでいきたいです。私は原爆先生のお
父さん(池田さん)の話を聞いて、(動画)この怖さ恐ろしさは、原
爆を本当に体験した人しか分からないと思います。思いだすと
けて涙がでる。そんな、悲しい、怖い、恐ろしい、つらい
ことがおこらないことを心から、願うきっかけと、原爆先生の話
はなつたと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
 日本が何をして、何をされたかがよく分かり
 ました。また、「70000の少年」と言うタイトルの
 本を聞いて原爆のおそろしさやエネルギー
 などよく分りました。さらに、
 三つの原子ばくだんの特徴が分かりまし
 た。熱線、衝撃波、放射線。三つや
 原子ばくだんの名前「リトルボーイ」なども
 知りました。それに原子ばくだんは、太陽
 よりもあつく70000もあることはしりません
 でした。また、ウランを60kgものせていて
 そのうち1kgしか発火しなかったことでも始
 めてしりました。それに、いまならそれの何十倍
 にもの物があることが分かりました。
 ぼくは、戦争はおそろしくこわいものだと
 改めて思いました。また、原子ばくだんが太陽
 以上のエネルギーだとおもいませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が表面7000度で中心が1まんだったのは知らなかった。そして下にいた人は600m上に7000度の玉があつた。そのものすごく熱かつたと思つた。3日たつた死体があつた。なん回もあつた。ほとんどさいとは思つた。みんな原爆からにげるのに必死だつた。たんだと思つた。川の水が蒸発するくらい熱かつたと思つた。自分だつた。絶対死にたいと思つた。原爆で15万人も人をこころすほどあつた。あつた。物だと思つた。そんな物はもう使つてはいけないと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争の中でも原爆は特におそろしいものだと思います。理由は死ぬ時間です。殺し合いだと1人1人が銃でうっているので死ぬのに時間がかかりますが原爆は1回で多くの人を殺してしまいます。それに爆発したあとにも、熱線や衝撃波などがおそってきて、長い時間苦しめられます。原爆は上空約600mのところから、200mの姿で現れた。と聞きました。また地上につくころには3000とというとても高い高さで近づいてくると思うと、もうおそろしくて仕方ありません。げんばくは条件によって選ばれると知って選ばれるところがかわいそうだなと思いました。F-15さんの方がころされてしまっているところもボロボロにされて、本当にかわりそうです。でも戦争はだれがはじめたか知りません。私だたら、せんそうせんかです。しにたくありません。でもせんそうはええべないのです。特別授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「エノラ・ゲイ」という飛行機の名前はき長の母の名前ときいて、自分の母がいとしか、たのかなと思、た。アメリカの人たちは、すごく頭を使、ていて、例えば相生橋を目標にしたのは、T字型だから目標にさいてきなどと考えられるのはすごいと思、た。「男の人が会社があくのを待、ていて、階段にこしをかけていたときに、原爆の被害に合、い、その男の人のかけだけが残、た」と言、ていましたか、なぜかけだけが残、たのか不思議に思、たのと同時にこわくな、た。原爆先生の話をきいて、あらためて原爆のこわさを知、た。原爆の仕組みはすごいものでこわか、た。今でも、被爆病にかか、っている人がいるので、そのつらさは分、からないけれど、心の中で支えとなれたらいいと思、た。

自分は原爆のひさんさを知りません。伝える人も少なくな、てい、ますが自分も次の世代へと伝えてい、けたらいいと思、いました。又、どの国の人々も文化ざ、いをすごく大切にしていることが分、か、たので自分も大切にしてい、きたい。タイトルの「7000℃の少年」というのは、爆たんの回りの温度が7000℃で「爆たん」の名前がリトルホーイ(少年)だ、と分、かってよか、たと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/6

僕は今まで一度稲城市の方の授業を受けたり本を
読んだりしたことで原爆の悲惨さを知ってしま
た。しかし今日原爆先生の授業を受けて自分が
原爆について何も知らず原爆に被爆者のいさを考
えようとしていなかったことに気付きました。僕は
今日の授業で原爆の全てを知ることはできな
いわけではあります。しかし原爆について考えてい
こう原爆をなくしていこうと心から思うことができ
ました。今日の話を聞いても被害者や助けにいらた
兵隊のつらさが全て分かったわけではあ
りませんが僕に戦争について深く考えさせてくれた原爆先
生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

原爆先生、長い時間原爆の事を教え
てくれて、ありがとうございました。お父さんの本馬
談、資料などを使いながら言説明している所を
ぼくはとても分かりやすく聞けたので、自分の発表に生
かしました。今回の原爆先生の講話で、原爆のおそ
ろしさを知りました。原爆先生もお話したよに手が
ふるえたりしたと言いましたが、それはぼくの気持ちだ、た
らひどいと思ひ、その仕事を辞めたいでしょう。お父
さんが講話をしている動画を見ましたが、途中で講話が
とち切れいしましたが、その時お父さんの気持ちが何とな
り分かりました。だって、イが「助けて」と言っても助けられな
かったし、広島を狙ったアメリカもひどかったからだとぼく
は思ひました。そして、何より原爆の破片がいかに、いかに
すごい事だと思ひました。蒸熱系泉が7000℃で、
太陽より熱いと知って、おどろきとめさがつかりま
した。この事をふまえて、武器が兵器をなくしたい
という気持ちがぼくには伝わってきました。ぼくも、
武器が兵器をなくしたいと思ひました。本当に長
い時間お話ししていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/5

ぼくは原爆先生の話しを聞いて、改めて
単戦争がおそろしいことだと思った。

動画で見たのは一ヶ人で家がこわれてい
てすごくこわかったです。それで「ウランが1kgだ
けで広島市にすごい被害があるのはすごい力があ
るのだと思った。そのウランがもし60kgあったら広島だ
けでなく他の都市も被害があったと思う。ウラン1kgで
死亡率が40%。でもしウランが60kgだったらもっと被害
があったと思う。その原爆が太陽より熱くて地上
では、3000人もあるな人でびくりした。その
おそろしい単戦争がなくなればいいと思った。そのた
めにぼくは身近な所から暴力などをやめればいいと
思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

原爆の資料館でも生ぬるいなんて、とてもびっくりして、はかりしれない苦しさ、悲しさ、悔しさを語られて、胸が痛かった。大陽もよもよもいけど、熱い汗をかくなんて、この世の中で人間が一番辛いと思った。原爆先生の父の話では、たんな仕事なんてやめて、にげ出したと言った。仲間、軍隊の命がけで人を助けたことをほくはたたいし思った。原爆先生の言葉で、リトルボーイの言葉い所が、原爆のおそろしさを矢つることかできてよかったです。これからはもと自分の命を大事にして、原爆で亡くなった人の分まで生きたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/5

私は、戦争は、ただ、こわいものだ"と"思っていた。しかし、

色々なことがあり、非げき的な、ノンフィクションで、

前に、ペリリュー島の「黄島からの手紙」をテレビで見ました。

主人公は生き残ります。しかし、隊長まで自殺し、生きる希望を

失います。原爆先生のお話の中には、知らない、お話がありました。

体が「どぞっ」として、体が冷たくなつた様でした。人はなぜ

人を殺す? 同じ「人」なのに、自分がされたらどう思うだろう

か。よくよく、考えた方がよいと思う。私たち、6年は、平和

のスポーツをします。(してる組もある)私は、もう終わってしま

たのですが、原爆先生の話をきいてから、やる人は、とても

参考になったと思います。3分間の映像では、リトルボーイ

が投下されて、人々が一ゆんにして消えさるうけ

がみられました。私は、今の日本を平和だ"と感じるよ

うな気がします。しかし、今回の話をきき、改めて私は、今

日本は、平和と戦争のせとぎわにいます。と思います。

日本は、戦争をしないとろかいました。なのに日本は

集団的自衛権を確定しました。人間とは、人と人との

つながりが大事なのに、争いをしてもむだです。ぜひ

とも、今度広島県の原爆史料館に行きたいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/5

広島に原爆が落とされたことは知っていたけどこんなにもさ"んく"な世界だとは思いませんでした。原爆が落とされたし"ん"間あとかたもなくなくなってしまう人"階"段にすわ"て"いさら原爆がいきなり落ちてきて"階"段いたを黒いあとかた残されただけで亡くなってしまった人"助"か"ても"羊"をひら"ば"たらひら"か"は"か"れおちてしまう人"な"ど"の人"達"が"いた"というこ"と"に"原"爆"のおそろ"し"さが改"め"て分"か"りました。戦争か"も"と"で"原爆が"お"と"されたか"ら"まず"戦争をなくす"と"いう"こ"と"を考"え"ました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

145

単戦争の非惨さ、核兵器の恐しさを改めてよく
 分かりました。ぼくは、核兵器のことを、一瞬で多くの人
 を、むじやりで殺す殺人器のように思っていました。被爆
 された人々も思うだけで、おねやけしたり、たしはさけがすぶらな思
 いです。このようなことが日本で起ったのかと思うと、ぞくぞくします。
 また、音速より、衝撃波のほうが、速いということにおどろきま
 した。そのような状況でも生きのびた池田さんはすごいと思
 いました。また、その体験を本にして伝えようと考えたのも、すごい
 と思いました。今回はこのようなきょうな、言語をしていただき
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

11/15

原爆先生の話聞いて改めて
戦争のおそろしさを知りました。

原爆がおとされる動画を見たとき
そのときの様子が分かりました。

原爆がおとされて、一しゅんにして、

全体がけむりに、おおわれて雲が出てきた様子
は見ただけでもこわいのに、実際だと、どうなる
んだろう。と思いました。

最後のビデオは、話しているだけで
なみだが出てきて、本当に原爆が

おちたじょうきょうの人しかできな
ことだと思ふし、私か思ふよりも、
も、とおそろしいことだと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

なんのために、関係のない人たちがこんな風
に被害を受けなければいけないのかと今回
たくさん考えさせられました。経験したこと
のない私ども、目に浮かぶようで、おそろ
しくて、寒気がしました。でも、実際に体
験した人は私よりもはるかに大きな
恐怖を感じたのだらうと思いました。
私たちが目をそらしたくなることですが、
実際にあつたことなので、面と向かて、
しっかりと次の世代に伝えていきたいと思います。
また、このような悲惨なことも、
いつまでも忘れさられてはいけない
ことだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/15

原爆先生、今日は、とても貴重なお話を
として下さり、ありがとうございます。

私は、広島に行ったことがあります。そして、原爆
ドームを見た時、たった一つの原子爆弾が、多く
の人を死なせ、広島を破かいしてしまっただけ、
と、こわくなりました。

今日、お話を聞いたことで、私が想像していた
のより、もっとおそろしいことが起きていたのだと知
りました。私は、戦争を経験したことがない
から、「真の戦争のこわさは、分からないけれど、

戦争のことについて、話を聞いたことで、少し戦
争のことが、分かってきたような気がしました。

このような、二度と起してはならない戦争、

や、原子爆弾について、次の世代、その次の世代
へと、語り次いでいくことで、忘れられないように

いなければいけないと思います。原子爆弾は、
とても強い力を持っていたんだと分かりました。

もし、私が、一九四五年、八月六日に、広島にいた

としたら、きっとそれは、とてもつらい体験になっ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7月7日です。と思ひます。これから八月六日に行
われる、式典などを、真剣に見たいです。これか
らは、核兵器も、戦争もない、平和な世の中にな
るといいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/15

私は、もちろん戦争を体験していません。

原爆は、1945年8月6日に広島に落とされ、8月9日に長崎に落とされて、多くの方が犠牲になりました。たほどおそろしいものであることは知っていました。

でも、今回の原爆先生のお話を聞いて、原爆が高温でいかにおそろしいものか、改めて実感するとともに、世界全体から核兵器をなくせば、国際平和への導いていける気がしました。

戦争を経験した人は、年々減ってきていて、このままでは、おそろしい戦争を知らない人が出てくるかもしれません。

この過ちを二度とくり返さないためにも、戦争のことについて後世の人へ語り継ぐべきだと思いました。

今日は、一生のうちで何度も経験できない、戦争経験者から戦争のことについて聞く機会を与えてくださって、ありがとうございました。日本、そして世界を平和に導いていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/15

今日は原ばくの話をしていただきありが
とうございました。

ちよびりこわいとアサヤ、そつとしたところも
ありましたが、いろいろほくの矢口なことを
教えてもらい、本当の原ばくのこわさをしは
した。もしも自分が広島や長崎に住んでい
たら、今でもそつとしています。

このことを話の聞いていなり親に話し
たいと思います。そして、この話を聞いて、
原ばくドームにも家族で行きたいです。
今日は、あまり聞けなれことを話してくださ
って本当にありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは今回特別授業を受講して
 あらためて原爆の恐ろしさについて学ぶこと
 ができました。話の中には被るかはおれおち
 てなどの言葉がたくさん出てきたけれどどれも
 が事実なんだと知ることができました。
 また、タイトルの「17000歳の少年」というのは
 広島に投下された原子爆弾の名前である
 「リトルボーイ」からきたのではないかと話を
 聞いているうちに分かりました。今日の授業
 は原爆について深く考えることができる。
 めったにない機会だったのでよかったですと思
 います。今日の授業で学んだことを少し
 でもいいからいろいろな人に教えたいと思
 います。戦争について考える人が増えれば
 戦争はなくなると思うからです。今回は
 とても貴重なお話を聞かせていただき本当に
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

原爆を経験した人の話を聞いたのははじめて、
で、どんなことが起るのかとドキドキしていました。
でも、実際に原爆が落ちた時のことを聞いたら
とてもゾーッとして、おそろしくなりました。

しかも1回目のばくだんは予告なしで、なにも知らな
い広島の人々が、1しゅんにして2万人ほどが亡くなっ
てしまったので、広島の人々がとてもかわいそうになリ
ました。トラックの荷台に乗せようとしたら、ひぶ
がむけて手がすべって転ぶとうする人がいたと聞い
て、ばくだんめったにひぶなどむけないのにさわった
だけでひぶがめくってしまうことは、それほどあつ
かつたんだなと思いました。

太陽のように熱い物体が上空600メートル位にある
ということから、その時は、真夏日なんかよりもっとあ
つくなつたんだと思います。

やけどをおって、ひぶがむけ、指ぼうがポタポタた
れている人がたくさんいたなんて、今の日本では信じら
れません。この日本でたった1つのばくだんで2
万人もの人がいっしゅんで亡くなつたことは、しょうけ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

すぎて実感が変わりません。

でも、同じ人間がやったことなのでやろうと思えばいい
つでもこのことをおこなうことができます。

しかも前よりも技術者が発展しているので8月6日のはい
くたんの時より非書者は多くなります。

それ pensando、とてもおそろしく感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

話をきいて、戦争の事をよく知りました。
私は今まで戦争を深く考えずにいました。
戦争は関係のない人も巻き込まれるというのは
知っていたが、こんなに多くの人がこぼされると
知り、「戦争はいつだって」とも強い気持ち
を持てるようになった。
話したたからあかたけれど、
もしこれが現実になった。と考えると
とてもおそろしいです。今、日本は
戦争をしていなくけど、いつか
ってというのは分からなから
から戦争をしない解決をすれば、戦争が
入る。それならいい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

今日はありがとうございました。僕はこういうざんこな話は苦手なので、できるだけさけていたから今回聞いて勉強になりました。たとえば、原爆の被害にあつた人達の思いや、原子爆弾「リトルボーイ」のおそろしさなどです。たった1発で広島を破壊したのに、それでも60分の1くらいのいかにと聞いてとてもおどろきました。また、もう絶対にこのような過ちをおこしてはいけないと強く思いました。このことを忘れずにこのような過ちをおこさないようにしていきたいです。また、そのことを未来の人達に伝えていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

原爆は、あまりひどいものだとは知らなかつたけれど、ビデオや話を聞いてとてもこわいものだとわかりました。リトルボーイは、3.12mもあり、しかも5tもあるすこすこいと思います。

原子爆弾投下都市の条件は、心に残りました。①直径5kmを超える。②平野であること。③空襲がなかった。私はこのことをだれかに伝えたいです。リトルボーイは、投げたところから6kmもはなれているのによくそこまでとどくなあと思います。

なぜ、日本に2回も原爆を落とされなければいけないのかと思いました。しかも1発目と2発目、3日しかたっていないので、不思議に思いました。

私は、このことを生かしてこれからも、戦争のことを調べたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 5

今回は、実際に体験した方の話を日記としてですが聞くことができて、とても貴重な体験をすることができました。

私はこれまで学校でそれほど多くではないですが戦争に関する話を聞いてきましたか、今日ほど生々しくて残こくな話を聞いたのは多分初めてだと思います。聞いているだけでその時の様子が頭に浮かび、正直に言ってしまうと気分が悪くなりました。原子爆弾投下直後の映像や、池田さん部隊の移動中のトラックでのこと、どれも人の苦しい気持ちむなしい気持ち、恐れ色々伝わってきて今まで私の知っていた被爆者の様子とは違っていたことに大きな衝撃を受けました。

何よりおどろいたのは、広島にある原爆についての資料館の記録が実際とは大きく違い「きれい過ぎた」ということです。私は残念ながら実際に行ったことはありませんがおそらく資料館の記録はほぼ違いないように作られていると思います。それでも「きれい過ぎた」というのに、原爆のおどろしさが伝わってきました。

しかし、資料館が実際とは違うのは仕方のないことだと思います。何故なら資料館作りにたずさわった人のほとんどが実際体験者ではないからだと私は思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

実際体験者の意見もふまえて作っているかもしれませんがやはり
 実際に体験した人ではないとできない表せないこともあると
 思います。なので、今回のような実際に体験された方の言葉を聞い
 たりその方が書いた物を聞くことはとても大切なことだと私は思
 います。しかしたとえ違っていても原爆のことについて知ること
 は大事なので、機会があったら家族一緒に原爆ドームを見に
 行きたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

今回、お話しを聞き、命のありがたみ、大切さを教えて
もらいました。紙を使って教えてもら、た時、とても
分かりやすく、聞くことができました。また、クイ
ズを入れることで、次が気になる!! というよう
に90分間集中して聞くことができました。

戦争のおそろしさ、怖さ、戦争はあってはいい
ないと思わせてくれる、ビデオや池田義三さん
のスピーチは、実際体験してきたから分かる言
えることなんだと思います。

私は、小さい頃、広島へ行った事があります。

小さい頃だったので全然戦争について知りま
せんでした。でも今回お話しを聞き、「も」と小さ
い頃に知、ておけば良かったなど後悔していま
す。また行く機会があれば1つ1つを自由にや
まっけながら見回りたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは、あまりアメリカとの戦争のことをしりませんでした。けど、今回の授業で広島市の人たちがどんなに辛い思いをしたのか少し分かりました。

トラックに乗せようと、手をつかんで引きあげたらひふがむけたり、少しざんこくな音階があったけど、それだけ苦しんだことが分かりました。

でも、原子爆弾の燃料のウラン(ウラニウム)が60kgのうち、1kgだけしか燃焼しなくて本当によかったと思う。たったの1kgだけで、広島市をほとんどいっしょぼろにして、その60倍の引き出しになると広島県がふきとびさうくらい強い強さになっちゃう。本当に戦争の恐ろしさが分かった。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

今日はありがとうございました。

「平和のとりで」を築く、という学習で皮ふがドロドロ
になってしまうということは知っていたのですが

今日のお話で改めて原爆のおそろしさを

知りました。また、実際に兵隊としての原爆

体験を初めて聞くことができ、とても光栄でした。

お話を聞いて一番おそろしいと思ったのは、

皮ふがしょうげきで「ズルッ」とむけて肉や骨が

見えてしまうことです。私もよく皮をむいちゃって

とても痛い思いをよくしますが、被害にあつた方々

はもっと痛いのだと思うとぞくぞくとします。

また3000℃の熱風がおそろしいと思うをそろそ

うがでできないほどの熱さだと思いました。

今回は本当に貴重な体験をさせて

もらいありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/5

今回の授業を通して、戦争はこわいもの
だと改めて実感しました。こんなにも小さい
爆弾がこんなにもい力が強く、いろんなものを
こわしてしまふ原子爆弾が前よりもこわくなりました。
ひふははがれ落ち、大やけどをおった人達の
様子が、尸になるほど、頭の中にうかびあがる
お話でした。今の日本は戦争をしていませんが、
もし戦争が起きてしまふたら、次々に大量の
原子爆弾が落ちてくると思うと絶対に
戦争をしたくないし、むしろ原子爆弾を作ら
ほしくないと思ひました。原子爆弾を受け
た日本もとても被害が大きく、苦しく毎日をお
くっていたと思ひますが、「エノラ・ゲイ」で「リトル
ボーイ」を落した外国人もあまり喜んでいなかた
ので外国人の人達も上のめいれいだからしかたない
というふくざつの気持ちがあったのでは
ないかと考えさせれるお話でした。
これから、いろいろな学校に原子爆弾や
戦争のこわさを伝えていってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

私は原爆先生のお話を聞いて、
原爆のおそろしさをあらためて感じ
ました。その中でも、トラックにのっている
時にやけどをしている人たちが「助けて
助けて... 兵たいさん助けて...」と言って、必死
にトラックに乗ろうとしている人たちがい
たというふうに聞いて、ほんとうに原爆
はおそろしいものだと感じました。

あと、原子爆弾はすごいかかると感じ
ました。原爆で5人に2人が死んでしまうときいて、
びっくりしました。映像を見ているときにあのような、
こわいでき事が日本で本当におこっていたことを感じ、
きちんとこのことをいかしていきたいと思いました。

あと私は、広島に行ったことがあり原爆のことを見てきま
した。そして、すごいこわいな~本当にこんなことが日
本でもあつたんだ~と思いました。

しかし、今回のお話を聞いて、かいていながら
たできごとなどが分ったのでよかったです。

ほかにも、池田義三さんの体験したことが、聞けた

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
良かったです。これからは私たちが次の世代の人々に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

原爆はとてもこわいものだと知りました。リトルボーイがばくはっただけで、広島町の町がうきとぶぐと思ふと、とてもこわいです。しかもそれがウランウムのものがゴルフボール1個分の中に1kgしか入っていないのに町がうきとぶぐぐらゐのものが60kgあると考えると、どのぐらゐ町がうきとぶぐのか少し不思議です。しかもリトルボーイがばくはっただけで、熱線、衝撃波、放射線と3つものえいきょうがでて、リトルボーイがばくはった後も放射線や熱線がばくはった後もんまをくるしめるというのはとてもつらいことだと思ひました。原爆先生の特別授業を受けてとても戦争や原爆のこわさが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

今回原爆の話を読み、ふだんはきけない原爆のおそろしさがわかりました。原爆の話はきいたことがありますが、今回きいたのは、きいたことがある話の10倍くらい細かくわかりました。

原子爆弾投下都市の条件の①直径5kmを超える②平野である③空しゅうがないといったものがあることをしりなかつたし、原爆は約5秒もあつたことや、7000℃もあり、人は3000人もあひていたこともしりませんでした。

また、原爆のおそろしさの中のしょうきははどのようになつておこるかにはしりなかつたけれど、まわりの空気と関係していることがわかりました。

今回の原爆の話を読み、今までよりも戦争に関心をもつことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、戦争のときの話しをきいて、思ったことがあります。

私は正直原はくの話しをきいてこわくなりました。今までは、原はくはこわいものだと、軽く知識としては覚えていたけれど、今回でそれを心の底から思いました。なので、絶対に絶対にどんな理由があろうとも本当に戦争はしてはいけないものだと自分の中から本気でそれを思う良い機会になりました。

今回のことをいかし、私は戦争がない世界にするために身近なところからしていきたいと思います。手を出さない、人を傷つける言葉は気をつける、明るい気持ちをもつ... など自分たちにもできることがたくさんあるのでまずはそこから気にして、これから生活していきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

原爆はこわかった。原爆のビデオを見せてもらった時、こわくて体がふるえてしまった。原爆の落ちた後の様子は見ていないが、見たらきこわさで失神してしまうかもしれない。原爆はこわい。原爆は本当にこわいと思う。原爆なんてこの世にいらないうちが思った。広島の人口の40%を死なせてしまうなんて本当におそろしいです。何で人類はそんなものを造ってしまったのだらうと思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

日本は昔ものすごく負けていたと分かった。

アメリカはウラシの数がいっぱいあっていても日本をたおせる(分かった)。

衝力撃波の方が音より速いのはすごいと思った。リトルボーイにウラシがたった1Kもあるだけで

1県をかきめつさせることができるのはアメリカがいつでも日本を破かいさせることができると思う。アメリカが

原子爆弾を使えば日本は負けると思う。

そしてそれで皮がむけたり大やけどをしたりする人を見たら自分は精神病になっちゃおうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

今日はありがとうございました。

私は親せきに広島原爆の被爆者がいないので
くわしく聞くのは初めてでした。

おそろしいものたというのは知っていたけど、あんなに
たくさん苦しめられたと聞きとてもおそろしい気持ちに
なりました。

また、原爆のいりよくや熱さなどについてくわしく
知り、改めて絶対にいりない事だと実感しました。
先生のお父さんの話がとても印象に残りま
した。

原爆資料館はとても戦争当時の事の
悲さんな姿がそのまま記されていると聞いていた
けど、本当は全然ちがうのだということ。

被爆者の症状など想像したくないような
事がたくさんありました。

でも、このような事に耳をかたむけ、私はまず
家族や友人など身近な人に今日話していた
だったことを話し、戦争のおそろしさを
伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

今回、原爆についての話を聞き、実際に体験していないぼくたちには分からないこともあると思うが、話し方やその木素子などから、原爆のいかにすさまじさ、そして原爆が投下された後の広島市の状態のしていることのできないようなひどさが伝わってきました。このような体験をする人が今後出ないように、次の世代の人へとかたまりついでいく必要があると思いました。また話をききとくに思ったことは、1日1日、その日の様子をきいたときに、川などの水のあるほとんどの戸にゆでられたような状態で人が入っていたと聞いたとき、原爆というもののいかにすさまじさ、その中にいた人の苦しさを考えると、人間のつくるものは、工夫したいではとても便利なものになるが、つくりかたによっては、一度に何十万人という人を殺す武器になってしまうと思ったことです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは原爆先生の特別授業をして原爆が
 してもおそろしい物だと分かりました。原爆は人をきず
 つけて命までうばうなんてひどいと思いました。原爆
 先生が「いつかはかかれた被爆者が
 助けて、目かけて」と助けを求めているとしてもこわいと思
 いました。原爆はこれからぜったいに使用しないでほしい
 と思いました。関係の無い人もまきこみ命をうばうこ
 とはとても悲しいと思いました。戦争をすることによって
 多くの人をきずつぎ悲しみをもちたらしめようこんな
 ひどいことがあるなんてとても悲しいです。これから
 戦争をせす人々をきずつけることがあってはいけな
 いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

前に、広島にい、たことがあります。そのときに、
原爆ドームにも行くつもりでしたが、小さい
妹と弟がこわがるだろうという事で、

行きませんでした。とまっていたホテルの人に、
原爆が投下されたときのことを、少し聞くこと
ができました。「人だとは思えない姿の人で、
道がうめつくされていた」原爆先生も、ホテルの
人も、同じことをい、ていました。

おじいちゃんが、原爆ドームにい、たときのことを話
してくれました。その話を聞いて、私はふるえがとまり
ませんでした。でも、ビデオで見た話はおじいちゃん
の話よりも、被爆者の生々しい、恐怖などを身にしみ
るように、心の中の奥深くまで入、てきました。

「原爆はいけない」みんなそういいますが、私は
「いけない」ではすまされないと思いました。

一つ一つの戦争などを、しんげんに考え、
広島や長崎のようになる都市を、「世界から
もう二度と、『絶対に』つくらないようにしてい
くべきだ」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

僕は原爆先生の話を聞いて僕達の想像を絶する様な言葉にならないよな現実だったんだと思いました。僕は今まで原爆かとても悲しかったことは習っていたので、想像はしていたのですが、今原爆先生の話を映像を見て、本当の真実を今まで分かっていなかったと思いました。

そして僕は戦争をやることによて何の意味があるのだと思いました。戦争は人を殺すだけでやる意味がないと改めて実感しました。

しかし、僕は本当の意味では実感した事は言えないと思いました。なぜなら原爆先生の言うように、実際には体験しないと分らないからです。

そして、原爆先生のお父さんが原爆資料館で現実の違いに泣いていたことを思い出しました。それほど現実はとても悲しかったんだと思いました。僕は後世に正確に原爆の悲しみさを伝えていかなくてはならないと思いました。そして戦争は多くの人々を苦しませ、多くの尊い命をうばっているので絶対にやめるべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

広島原爆はとてもおそろしかったということが分かりました。私は今までで原爆のようなこわい体験の話は何度も聞いたことがありますが今回の話がいちばん身がふるいするようなこわさが伝わってきてとても原爆のおそろしさから分かりました。特に爆心地に近いところで全身を大やけどしている人がいっぱいいるところからこわかったです。やけどした手をななめ前にたらし、全身に大やけどした人がたくさんいて助けを求める人がいっぱいいるところを想像しました。するとこわいような悲しいような感情がおそってきました。でも実際に体験した方々は私の百万倍も千万倍もこわい思いをしているということが分かりました。また原爆がどのようにして落とされたかも知ることができて良かったです。アメリカがどの都道府県に落とすかやどこを目標にするかなどを決めていたなんて知りませんでした。それに原爆は火のかたまりを落とすのかと思っていたけどリトルボニーを落とすとそれが爆はし地面にぶつかるとはね返り大きな雲がでるということが分かりました。ある少年が書いた詩の一部「原爆が落ちると昼が夜になって人はお化けになる」という言葉の意味が今ようやくわかったような気がしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

②

このことから原爆が落ちるとしゅんのうちこ人がせくな人間で
 はないような人々がたくさん苦しむ、建物はこわれ辺り一面が
 地獄のような世界に変わっていくことが分かりました。戦争は簡
 単に人を殺すことができるので絶対にいけないのにどうしてや
 るんだらうといういかりが今わいてきました。私は何があっても
 戦争は反対です。反対という気持ちはずっと変わりません。私
 にこういう決意をさせてくださってありがとうございました。今
 日素晴らしいお言葉は二度とわすれません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/5

この授業でぼくは戦争の本当のことを学びました。中でも原爆先生のお父さんたちが「助けて...助けて」とわめいている人に出してつかんでもひながむけていくことに原爆のおそろしさを学びました。

また、リトルボーイが爆発した時表面温度が太陽より1000度も高いことにおどろきました。その熱線で人がいっしょんで炭になってしまうことは考えるだけでぞろとします。ぼくはこのようなことが自分が知っている戦争がせんそうのせもないことが分かりとても興味を持ちました。それと同時に想像を絶する戦争がとてもおそろしくなりました。でも、そのような気になることはとても大切なのだと思います。なせなら最後のビデオで原爆先生のお父さんがコメントしながら歩いていく姿を見て「こわい」が「いおだ」という気持ち



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

②

名前は裏面に記入してください

がなければ「戦争なんて」と思える

からです。

だから、「こわい」や「いやだ」などの

気持ちをもつことはいいことでもあり、

そのような気持ちをもつ次の世代で語り
ついでにいきたいです。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話はためになるお話でした。

戦争がどんなに悲しい出来事だ、たかが
伝わ、てきました。原爆先生のお父さんが
体験した実際のお話を聞いてあらた
めて戦争がどんなに残酷なものか
を知ることが出来ました。

広島に落ちた原爆が1倍だけだったのに
あんな破壊力を持つ、ている事が分かりました。
でも今はも、と破壊力を持った原爆
を他の国が持つ、ていることが分か
てこわくなりました。なので、も、とこの
世界を平和に出来なにか深く考えるさ
とが出来ました。こんなきちょうなお話
を聞かせていたたい、どうもあり
かとうございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話は本で読んだ戦争の話より何倍も
現実はいどくむごいものだと教えられるお話でした。
私は本を読んだだけでも心がくるしくなるので実際に
体験した方のお話を生の声で聞くと体がふるえまし
た。そのときのことをお話を聞きながら想像するだけで
こわくなりました。でも実際は想像よりもっとひどいもの
なんだと思います。そして原爆先生のお話で教わった、原爆
の温度が3000℃なんて思いませんでした。原爆ははかい
するだけでこんな高い温度の熱風がきてそしてたくさん
の人がなくなつたなんて思いませんでした。あの時代の原
子爆弾であつただけ多くの人があつたので今戦争
をしたら本当にひどいことになると思います。なのでもうあんな
ひどいことがおこるようなことはしてはいけないと思ひ
ました。私は広島に行つて戦争のことをしりもと今まで日本
がしてきたことを学んでいろいろな人に話していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、話をきいてまず思ったことは、原爆は、世界最強で最悪の殺人鬼だと思いました。次に思ったことは、投下する場所をきめることです。アメリカが、京都に原爆を投下しなかった理由に心がうごきました。アメリカは京都には、重要な建物などがあることをしていたから、京都にはやめろという理由に、アメリカは無意味に原爆を広島や長崎に落としたわけではないということが分かりました。

私は、テレビで被爆者の話をきいたことがあります。その人は「空から太陽がおちてきた」といっていました。しかし、今日先生からきいたお話では原爆は太陽より熱いといっていたのでとてもびっくりしました。そしてとてもおどろきました。最後にみた池田義三さんの広島原爆資料館に行った感想に戦争のきょうふは想像を絶するものだと思いました。だから、戦争をしてはいけないそして原子爆だんはつからてはいけないと思います。実行したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて
改めて原爆のおそろしさを感じました。
特に原爆先生の父の日記をもとにして
書いた本にはその時の様子が細かく
書かれています。話を聞いて想像する
だけで、体がふるえました。

ぼくも原爆先生みたいに原爆
のことを次の世代に伝えていく人が
いなければ、日本の全国民は忘れてし
まうでしょう。

原爆先生はあの原子爆だんのことを忘れ
てはいけないとぼくたちに教えてくれたので、
ぼくも大人になって機会があればぼくも
原爆のことを伝えていきたいと思いまし
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/16

今回の授業を通して、戦争がとて
も悲惨であることを改めて感じ
ました。

今まではニュースや本で「原爆の
ことについて少し触れるだけで、
約1時間半ほどの長い時間原爆に
ついて触れるのは初めてでした。

一番心に残っているのは、池田
義三さんの言葉です。戦争の実体験
を話しているだけで涙が出てくる
義三さんを見て、「本当につらか
たんだな」と思いました。

まだ私は戦争に被害を受けた
広島や長崎を訪れたことがない
ので、原爆ドームなどを見て、
戦争について調べてみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 16

原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆のおそろしさを知ることができました。たった1kgだけのウラニウム(ウラン)で広島が大変な被害を受けました。原爆というのは人間を全く別のものに変えてしまい、関係のない多くの人々を殺してしまうとてもこわいものです。原爆を体験した人たちはその思いをずっとかかえながら生きていかなければなりません。その人たちはどう思っているか想像してもその人たちにしか分からないのです。私は戦争をした事もないので何不自由なく幸せに生きられています。私にとって、普通のこと、昔はできなかったのです。そう思うと、昔の人々はどのような思っていたか、どのような生活だったか、知ることが大切だと思いました。また、原爆先生のお話を聞いて一秒、一秒の時間を大切に、ありがたみをもちたいと思っただし、これからもどの時代にどういうことがあったのか、しっかりと勉強しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

この前は、お父さんの貴重 な話を聞かせていただきありがとうございました。ぼくは、原爆や戦争は体験していないのに、心がかたくなりました。池田さんの話を聞いていると、こわくてたまらなくなっていて今は平和だけだと思います。原爆というのは、ゴルフボールたった1個で広島をばっかいて、まけるのなら、60個たまたら、どうなるのだろうかといっていましたよね。ぼくは、1個ずつの県をばっかいてまけるのなら、60個全部おとしたら、外国にもえいまうされるのではないのかと思いました。お父さんの映るうも、戦争のおそろしさをものかたるもので、また、こわくなりました。90分もの長い時間かいてもみじかかったです。400件の学校にいて、話をしていると、いって、とてもびっくりしました。今回の話で、とても戦争のことが学べました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/6

実際に原爆を体験した人の体験談を聞くという
とてもめずらしい体験をする機会ができたという
のがうれしいです。

今回このような話を聞くことにより、戦争の恐ろしさを
実感することができました。また、このような戦争が
なぜ起こるのかを考えさせられました。ぼくにとって
戦争とは同じ立場である人々が「どちらが正しいか」
を決めるための争いだと思っ、ています。ぼくはそれについて
なぜ同じ立場なのにどちらが正しいかなどを決めよ
うとするのか不思議です。またこのようなことのため
だけに核兵器などを使い人を傷つけるのは無意味
だと思いました。

そしてぼくは原爆が落ちた時の映像を見て
とても恐ろしいものだと分かりました。60しかウランが
爆発しなかつたからよかつたですがもっと多くウラン
が爆発していたらどうなかつたかを考えると本当に
恐ろしくなります。

このような話をこれからも続けていてもらいたいです。
そしてたくさんの人に戦争の恐ろしさを知ってほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/6

原爆のおそろしさは前から知っていたけど、それほどおそろしいと思わなかった。

いま思うと原爆の技術開発がそれほど進んでいなくてよかったと思った。開発

が進んでいたら広島がなくなっていると考えたらゾーとした。太陽の表面温度

をつえるほどの暑さをあびてよく鉄がとけなかったと思った。人をいっしょに消し

さる物に自分はいらないし、素手で人をきかしたくないと思った。

横浜や京都に落とされたりしていたら

今日本は文化や遺産がなくなっていたかもしれないから落とさずに済んでよかった。

アニマなどをやっているキノコ形のもののせき方や理由も分かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/16

原爆先生の話を知ると、原爆のこわさ、ひさんさが、
学べました。アメリカはなぜ京都におとすころほにあ
げなかったのか不思議に思いました。原爆先生は、昔か
らの歴史ある物がたくさんあるからだといわれている
と、おっしゃっていましたが、それなら、こういうことを
考えているアメリカがなぜ、日本におとしたのでしょ
う。いくら京都におとさなかったから、人の命をいし
んのうちにけしてしまっているのは、ひどいと思いま
す。+kgのウタンで、何万人がきせいになっ
て、とてもこわいと思いました。今は、昔よりも技術が
発展しているので、1人が、かるい気持ちで、日本全
体に被害がでてしまうかもしれないと思いま
す。そして、かくへい器をもっている国が何か国もあるとい
うことを知りびっくりしました。すこし、国同士でけんか
しただけで、あのかくへい器がつかわれてしまうか
もしれない。また、かくへい器は消えていません。かくへ
い器、そして武器が、0になるようになると思いま
す。今日の話を知り、平和のイメージがも
てました。本当にき重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

11/6

ぼくは、原爆のことをくわしく知って、改めて
おそろしいものだと思いました。3.12mで5セ
の重さ、その中のウランというものが1kgの重さだ
けで広島市が破壊されるということは、その60
倍のものが落ちてきたらとてうもない破壊力にな
ります。ぼくが心に残ったことは、広島市の人口の
ことです。もともと広島市人口は約35万人です。
リトルボーイが落下された後の被爆者数
24万人で、死者数は14万人と、広島市人口
の約40%の死亡率です。ぼくは、この特別
授業を受講して戦争のおそろしさを知りました。
戦争だけでたくさんの方が死んでしまいます。日
本人だけでなくその他の外国人もです。戦争
が終わった後もまだ苦しむ人がいて、ぼくたち
にとっての日常をおくれません。ぼくは、このい
ものの日常を大切にしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争についてのきょうなお話をしていただき、
どうもありがとうございました。

私は授業でたくさんの戦争の本を
読んでいましたが、やはり体験した人の
生の声はとても重く感じました。

さんかくでひさんで、まいているだけの私でも
こんなにこわいのだから、実際にまのあたりに
したらすごくこわいんだろうなと考えて、
戦争っていやだなと思いました。

使われた原爆は、ほんの一部だと知り、
とてもこわくなりました。もう絶対につかて
ほしくないです。世界の国々がなぜ原爆
なんて持っているのかどんなに想像しても私
にはよく分かりませんでした。はやくなくなって
ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/6

原爆先生の授業では思わず耳をふさぎたくなってしまう言葉や表現がたくさんありました。でも、それをこらえてしっかり聞くことが戦争の事を知るために大切なことだと思、たので、しっかり最後まで聞きました。

授業では、お話を聞くだけでなく、動画や資料、クイズなどがあ、て楽しくわかりやすか、たです。また、しっかり最後まで耳をふさかず、集中して話しを聞いたことで、戦争のこわさやひさんさを知ることができました。原爆先生のお話を聞いたことで、「戦争は、せ、たいに起、こ、てはいけない」という考えが、もと強くなりました。なので、これから先も戦争のこわさや平和の大切さを知、て、日本だけでなく、世界中が平和になるようにかんば、ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して平和って大事だなあとあらためて感じました。平和の大切さ、戦争のこわさ、原爆のおそろしさいろいろなことをたくさん学べてすごく勉強になりました。また、今の平和について考えるのスピーチで「自分のスピーチはおわっちゃったけど友達のスピーチの聞き方が変わりました。平和の大切さ、そのためにどうすればいいかがすごくきになりました。ぼくは平和はすごく大切だ」と思います。あたりまえのようにみんなもそう思っているはずなのに争いがおこってしまうのがとても不しぎです。なぜ争いをはじめたのか、そのころをすごく考えられるように勉強になるお話をしてくれました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

実際に体験された話を生で聞くきかひがあつて、原爆での苦しさ、原爆でのひがひ等が聞けて良かったです。原爆を落とす地域の条件や、原爆の温度、熱線、放射能、実際に想像してみるととてもおそろしく昔、日本はいろんな国と戦争していて、原爆を二回も落とされて、苦しむ人がたくさんいて、もし自分がそういう時代に生まれてきたらと思うと絶望的で、二度と日本はこういう戦争をしてはいけなひな。と感じられました。そんなに原爆の事を深く考えたわけではないけれど、原爆を落とされたから、平和って何だろう？と感じられる時があり、毎年、8月6日、8月9日とテレビで「平和記念式典」を見ますが昔、何気なく見ていたけれど、平和のことを考えると戦争のことを深く考えたひどうすれば、平和になるのか、まず自分が出来ることは何かと考えると、原爆先生の話を聞いたひ興味を持つようになりました



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/16

原爆先生のお話を聞いて原爆のこわさを知りました。最初に原爆と聞いた時爆発した物にはわかっていましたが人が跡かたもなく消えてしまったり、皮ふがこすれたらはがれてしまうような怖い物だったという事は知りませんでした。また私の全く知らなかった世界が広がっていて現実で少し前にこんな恐ろしい事が起きたと思うと少し怖くなりました。想像するだけでなみだが出そうになりました。もし私が70年前に広島で生きていたら自分は生き残っていたのでしょうか。ほとんどの人が亡くなってしまった原爆は今の日本には落とされたくないという気持ちではいいです。原爆先生、原爆のこわさを教えていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくが原爆先生の言話を聞いて一番
心にのこった事は原爆のおそろしさです。
原爆先生の言話であつた原爆のねつが
ウランが心にのこりました。原爆のねつの
回りが7000℃ということにびっくりしまし
た。7000℃は太陽と同じくらいの温度なの
で太陽がえびくると考えるととてもお
そろしくびっくりしました。ウランでは60kg
なのそのくらいの大きさなどの物があ
つて、原爆ができたと聞いてそれくら
いの多きさや重さだけで広島が小倉
長崎がボロボロになつてしまつて
とてもおそろしいなと思いました。
なのでぼくは単戈争はせつたいにし
てはいけな、単戈争はとてもお
そろしいということがわかりました。なの
でぼくは法から平和をつづけて、ほか
の国も単戈争がなくなり平和になつてほしい
と思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/6

私は原爆にぶくまれていた「1kg」というウランの量におどろきました。~~1kg~~_{60kg}と聞きましたか。たった1kgのウランが広島町をおそったかと思うととても怖いことだと思いました。また私はこのお話を聞く前に「はだしのゲン」を読みました。全身やけどになった人たちの事がとてもリアルにかいてあったので残こくさにおもわず本を開いたくなってしまいました。今回も本を読んでいただいて目を閉じたり耳をふさぎたくなるような表現がありました。しかし広島島の現地ではもっと残こくで苦しむ人々がいたと思うと、とても今生きている事が幸せに感じました。今回の授業で私は今勉強や遊んだりすること、食べ物をお腹いっぱい食べられることはとても幸せなんだと思いました。また身の回りは幸せだらけと思いました。今回いろいろなきちゃんのお話ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/6

ぼくは、原爆先生の話を聞き、原爆のおそろさと平和のうとさをあらためて感じました。ゴルフボール三分のあんなに小さいものがもえただけで広島を生き地獄のようにしてしまったのはとてもおそろしいことだと思いました。また原爆一番近い地面でも3000℃という温度におどろきました。原爆があたってきただけでなく、その後に、放射線というまたおそろしいことが起きます。原子ばくだんのはくはつからのがれても、放射線からはのがれられないという原爆こわさにとりはだかたちました。それと同時に、もう二度と、原子ばくだんのようなかくへきを使ってほしくない、使わないべきだと思いました。原爆先生は今の原子ばくだんは昔の1000倍以上のい力があるとおっしゃいました。もし、そんなばくだんを日本におとされたら、日本がしょうめつしてしまいます。おとした、飛行機ものがれられないかもしれません。このようなことがなくするためには、未来の人々に原爆のおそろしさを伝えなければなりませんのでこれからも語りついでいって下さい。ぼくも語りつげる所は語りついでいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を通して、何かすごいものを聞いてしま。たような気がしました。「戦争」というものを奥深くまで知り、今でも思い出すと、身ふるりがしてきます。でも、こういう経験は必要だと思いました。本当に、大切なお話をしていただき、どうもありがとうございました。「戦争」のことについて、自分で考えるという大切な時間でしたので良かったです。このお話を未来の子どもたちに伝えられるよう、調べたり聞いたりして、うまく伝えるようにしたいです。いつか、原爆ドームや資料館などに行っても、と深く考えたのと思いました。お話をしていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

14

スクリーンにいろいろな図や動画を映して
 くれたから、分かりやすかったです。また70年
 前は、60kgもつんだウランを1kgしか燃えなかつた
 のに、今では原爆より1000倍も強い水爆
 をたくさんの方が持ち、怖い世の中になった
 と思います。きのう雲かできた理由なども、
 スクリーンに絵で映してくれたからとても
 分かりやすく勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

今回の話を聞いて、僕は原爆はとてもの怖い
ものだと分かりました。

僕は、原爆を体験したことはありませんが、

原爆はとてもの怖いものだと思います。

リトルボーイは、スカイツリーぐらいの高さでも

ものすごく強かな勢いで広島を破壊しま
した。

広島は、ゴルフボール1個で広島が

破壊されたなら、それなら、それが60個分
あるなら、日本は完全に破壊されると
思います。

衝撃波の速さが音速よりも速いという

ことがびっくりしました。

僕は原爆先生の話を聞いて、このような

戦争がもうなくなるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田さん、お父様のお話を聞かせいただき、ありがとうございます。とても貴重なお話しでした。原子爆弾(原爆)のことは知っていたけれど、知らなかった所もあったので勉強になりました。広島に投下されたリトルボーイの中心温度や外側の温度がとても高くておどろきました。原爆のほとんどの材料(ウラン)や衝撃波の速さ、死亡率など、今回話を聞くまで知らなかったこと、たくさんありました。広島ではありませんが、長崎の原爆資料館に行ったことがあります。そこには思わず目をむりたくなるような写真やしょうげきの映像や資料がありました。それを見て私は、今、学校へ行くと友達と話せることはとても幸せだと思いました。もう二度と広島、長崎を一瞬にして破かれた原爆は使ってはいけないと強く思いました。前文にも書きましたが、90分間、貴重なお話、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆のこわさが分かりました。

広島に落とされた原爆リトルボムはとてもおそろしく、もう二度と使ってはならないものだと思いました。

原子爆弾投下都市の条件は①直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかった

この三つの条件に当てはまる都市だったらどこでもよかったというアメリカの考えはどうなのかと思いました。

もしアメリカの技術が高ければ、広島、長崎に落とされた原爆の60倍もの勢力があったんだと分かり、日本は救われたと思いました。広島、長崎は、たくさんの犠牲者を出したという事から、僕は日本は救われなかったんだと思いました。

原爆の中心は、100万度でそのまわりが7000度で、それも太陽の表面温度より、全然高いので、とても想像できないものなので、とても怖いという事を次の世代に語りついで、原爆は二度と使ってはならないというのを伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原子爆たんがすごく恐ろしい
ものたとは、最初から知っていたけど、
原爆先生の話しも、引っ張ろうと
したら皮ふがゾロゾロっとはがれた、
などのなんともむごい言葉を
聞いて、改めて原子爆たんはとてつもなく
恐ろしく、残ぎゃくな兵器たという
ことを知りました。ほかに、原爆先生の
お父さんの広島での経験を話して
もらいました。僕はその話を聞いて、もう二度と
日本にこのような戦争がないようにしたいです。
あと、広島に原子爆たんがおちてきたときの
広島の気温は7000°、
地温が3000°で、太陽の表面温度よりも
温度が高くなったことに、
すくおどろきました。
今回は、すく貴重なお話を聞かせて
くれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争のひさんさや、平和の尊さを、新
めて感しました。　かく兵器の恐
しさを語ってくださった時は、恐くて、
思わず耳をふさいでしまいそうにな
りました。　また、原子はくたんの
名前を教えてくださいまして、その
原子はくたんに使われたウランの
量を知るととてもおどろきました。　読
んでくれた小説で、広島市全体をこ
うげきしたとおっしゃっていたので、とても大
きく重たくて、中には、ぎしりと火薬がっ
まっているのかと思っていたので、とてもおど
ろきました。　た、た少しのウランで、
広島市をめちゃくちゃにしてしま、たのかと
思うと、戦争を実際に体験していなく
ても、ふるえがおさまらなくなります。
私は、もと原子はくたんの恐しさを調べ
て知る、次の世代へと、原子はくたんの恐
しさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の貴重なお話を聞いて、戦争、原爆に対する考えが変わりました。詳しい映像や池田さんの実際の話があったりして、本で読んだ時の感情と違う感情をもつことができました。その中でも一番思ったこと(感情)は、『怖い』でした。原爆は太陽以上の熱さで一しゃんのうちに人の命をうばい、かげだけが残る人もいて、その写真と映像をみて、ぼくは半分震るえていました。それに着火した火薬(ウラン)は60kg中たった1kgで、1kgだけでもあれだけの被害をもたらしたのだから、60kg燃えたら一体どれくらいの被害をもたらすのか、考えるだけでも怖くなりました。こんな話を聞ける人たちも、だんだん少なくなっていると思います。だからぼくは、この話を後の世代に受け断いていけるように、これからも原爆について調べていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話 じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、原爆のおそろしさや、平和の大切さを学び、改めて今の日本は平和で良かったと思いました。特におどろいた事は、太陽以上の熱い原爆が人を傷つけるということです。なので原爆は、私の想像をはるかに上まわっていました。

私は実際に戦争を体験したわけではありませんが、この特別授業を受講して、原爆のおそろしさや戦争の怖さ、平和の大切さを改めて感じる事ができ、日本の未来は、自分たちがしっかりとつづいていこうと思いました。そして、このような事が二度とおこらないように、次の世代の人たちへ、私たちがしっかりと伝え、日本の平和を一生築いていきたいです。また、今回は、原爆についてたくさんお話してもらいましたが、原爆のせいで命を失ってしまった人々のために、戦争は絶体にしたくない。という気持ちの方が、より強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、原爆先生の特別授業を受講して一番心に残ったことは原爆のリトルボーイを落とす時と前の所です。

落とす前にラジオゾンデという気象をはかるものをパラシュートで落としていたなんてそこまで広島のことを知ろうとしていたことが印象にのこりました。

原子爆弾投下都市の条件

- ① 直径5kmを超える
- ② 平野であること
- ③ 空襲がなかった

などもおしえてくださってありがとうございました。

ほくは今、原爆や平和について今、べんきょうしています。

この授業で学んだことを生かして平和にしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今まで、原爆は、ふっつーのぼくだん
とおなじだとおもっていただけ、そうでは
なく、地上600mでぼくはつする
のに、おどろいた。ウランは、ゴルフボ
ールくらいしかなく、このなつのに広島
の町がすべてこわれていた。このはす
ごくおどろいた。社会の授業でベ
ンキョウしてつる日清戦争や日露戦争
とはぜんぜんちがうし、原爆のほう
がずっとこわかった。しつじの
人々がどうおもっていただけ、すべて
はわからなわけ、1つだけわか
る。戦争なんをやめてほしい
そうおもっていただけ、はたしかに
思うし、その思いには共感できる。
だから、これからはずっと
戦争をおこしてほのけな
と思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回原爆先生のお話を聞いて、原爆のことが、改めてわかりました。

特に、原子爆弾の「リトルボーイ」という原子爆弾をとてもおそろしいことがわかりました。この原子爆弾は、今後糸色対に使ってはいけないものだとわかりました。原子爆弾投下都市の条件が、

・直径5kmをこえること、平野であること、空気がなかつたこと、が条件だったことがわかりました。あと候補になった都市が広島、小倉、長崎、木黄浜、新潟、京都が候補となつて、広島になったことがわかりました。原子爆弾は、熱線、衝撃波、放射線があることを知りとてもおそろしいものだと思います。

しかも、原爆は広島だけでなく、長崎にも投下されたのはとてもおどろきました。どのことも初めて知つたことなのでとても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は原爆のいかにどんなものかをだいたい知っていたが、お話を聞いて、その想像を絶するおそろしさにおどろいた。特に、皮ふがずるずるとはがれ落ちているところ、いつとこが印象深く、考えるとゾッとする。また、爆心地に近いところでは、人は一瞬間で消えたというところも、心に残っている。今回の学習で戦争のおそろしさ、また原子力の恐ろしさを改めて感じた。なんとあの爆発を引き起こすのに使われたのはたった1kgだったという。ピンポン玉ぐらいの体積だ。今、5大国と呼ばれる国々はリトルボーイの1千万倍のいかに持たれる核兵器を何百何千と保有している。もし核戦争になったら人類だけでなく地球が減ると思う。僕はとても大きな危機感を覚えた。楽しくくらすためなく、地球を守るため、平和は必要だと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/16

ぼくは、元々原爆のおそろしさは知っていたのですが、原爆先生の授業を受講して、もっと原爆のおそろしさが分かりました。池田義三さんが言っていたように、焼けた人の感しよくが、何も言えないような感しよくだせ、一瞬の内に周りが変わったなど、ぼくが体験したように思えば、恐怖でいっぱいでした。それを、がんばってのりきった池田さんは、指名をはたすと思う気持ちで、たくさんあたとぼくは感じとれます。なので、こんな恐怖を感じないためには、戦争をやめ平和に暮らすことが一番良いと思います。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業には、おどろきや、発見が

いろいろありました。

原爆先生のお父さんの日記には、本ではあまり

わからないことや知らなかったことが、日記にしるしてあり、原爆についてよりふかくしることができました。

原爆投下とう時の広島の様子はとても

ひさんでたいへんだと、日記を聞いているだけでわかりました。

他にも、エノラゲイなどの名前も本だけではわからなかったし、原爆の温度やおとされた高さなどが分かり、特に温度の高さにおどろきました。

この授業をとうして、原爆のひさんさ、

ひばく者の苦しみを知りお母さんにな

ったら子どもに語りついでいきたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

水曜日、どうもありがとうございました。

原爆のお話をありがとうございました。こんど広島に行ったときは、原爆ドームにいって見学してみたり原爆の歴史について学んでみたいですね。

これから小学校をいっはいまわるとおもいますが、スケジュールのないようにしていただければと思います。ありがとうございました。これからも広島での原爆のことを調べたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、原爆で亡くなった方の遺体の回収の際の、とてもごんこくで、過激な様子が伝わって、とてもおそろしくなりました。原爆はただたんに広島や長崎に落とされていたと思っ、ていたけれど、平地だということや、今までに突しゅうを受けたことがないということなどの条件をもとに決めていたということがとてもおどろきました。また、原子爆だんの落とされ方や名前、映像を通して原爆のおそろしさ、また、戦争を実際に体験した方の映像を見て戦争のむさかさを学ぶことができました。今後、この授業を通して学んだことを大人になっても忘れずに、これから生まれる世代の人へ、おそろしさを伝えることを1つの使命として生きていきたいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆という戦争はもう終わりました。今では生活も苦しくなく、楽しい毎日を送っています。だからこそ私達のような平和に暮らしている人が、もと戦争について知っていかなければならないんだと、授業を受けて思いました。私は、今まで戦争がどういうものか、知りませんでした。というより、戦争なんて、自分には全く関係ないと思っていました。しかし、それは大きな間違いでした。これまで戦争や平和のことについて沢山勉強し、原爆先生のお話も聴いて初めて、戦争を無視してはいけないと思いました。なぜなら、何年も前に終わっている戦争により、現在まで心や体に傷を負った人々が多くいることを知ったからです。これにより、私の気持ちは変わりました。同じ地球上で起きた戦争で何万人の人が亡くなり、あるいは家族や友達などの大切な人を亡くし、何もいえない悲しみに、今でも追われ続ける人々の気持ちは強く伝わってきました。これからは、原爆先生の授業を含め、今までの戦争の学習を忘れず、被爆者の「いっまでも平和な世界」という願いを背負って、自分で何かできることはないか、探していきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

私は、学校の授業などで戦争についての資料を見たり、お話しを聞いたりしているので、なんとなく「戦争ってこんな風に悲惨で怖いものなんだろうなあ」という風に想像ができていました。でも、今回の授業を聞いて、私の想像はやさしすぎた！と思いました。記録や資料や私の想像なんかはやさしすぎで、本当はもっと悲惨で怖いんだと感じました。私が特にこのことを感じたのは、池田義三さんが原爆についての資料や記録を見て、「きれいすぎる」と言ったことです。私は原爆についての資料や記録を見て、「こんなに悲惨だったのか！」と目をそむけたくなりました。なので、それがまたきれいだと言っていてとてもおどろきました。私は戦争を体験したことかたないけれど、今回学んだことを次の世代へ語りつぎ、戦争を二度とくり返さないようにしようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業で、原爆の
恐しさを改めて知りました。広島での原
爆ではウランたったの1kgであのようなことが
おきていたので、60kgを全て燃やしていたら
日本の国土の半分が広島市と同じようなこと
になっていたと思うと背筋がこおります。

ぼくは歴史については自分ながら知っている
方なのに今回は、知らないこともたくさんあ
ておどろきました。今回のお話で知識がた
くさん増えました。それと同時に戦争の悲し
さを後世につたえていくことをつづけ、一生
戦争のない世界を造っていき、世界平和
をおとすれさせたいと強く思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくたちのために授業をして下さり大変ありがとうございました。ぼくは今まで原爆というと放射線しかおもいうかひませんでした。しかし原爆先生のお話しを聞くことで偏見を無くすことができました。たとえば、原爆の中心温度が100万度という太陽よりも熱く想像できま。また、うげき波がものすごくすごいことがわかりました。そして本の朗読で、その場面がすぐ目の前にうかんでくるような感覚がありました。そして原爆を落としたエノラ・ゲンの進路や行動などの糸目がいともかきました。そして目の前につかんできたこの感覚を覚えている人は多く想像しつづけることで、戦争のひびきを心にとめておくことで、後生に平和のボタンをつなげることができると思います。そしてたったの1kgで人を殺せるほどの人の命は軽いものだとは思えません。だから、持たず作らず持ちこませず、という非核三原則を軸に核兵器のない平和な世界にしていくことが大切だということに気がきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は戦争の残った悲しさ、をあらためて知りました。
お話にあたり通り17才という未せい年なのに戦争へ行かぬ
はなさないだなんて人生をとられてしまったこと、同じだと感じま
した。そして、そんな中わたしは2つのことが心に残りまし
た。まず1つ目は熱線などによって皮などがむけ人間と
は思えない姿になってしまうことです。それほどにも入々
に痛みをあたえ、そして死なせてしまうなんて残くな
兵機なんだと、とりはだかたちました。

2つ目は原子爆弾には60kgもウラニが3、4含まれていた
のに1kgしか爆発しなかつたことです。60kgのうち1kgし
か爆発しなかつたのもかかわらず広島があんなに何もな
くってしまうなんてもしも60kg爆発してしまつたら...と考
えるだけおそろいです。また今の世界では昔よりも、たぐ
い爆発すると聞きました。そのようなものがこの世界に何
個もあると思うとこれからなんとかしていかねばなら
ないと思います。

どうすれば核兵機の存在しない平和な世の中にな
るか？このようなことを考えさせてくださりありが
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

戦争はおもしろいということをお改めて感じました。
特にそう思った理由は広島のお原爆で5人に1人が
亡くなっているということだ。その1人のなかの1/7の人は
一瞬で亡くなっていることにおどろきました。人は
意味があつて生まれてきているのにその日にたたく
さんのお人が亡くなってしまうのは悲しいしおかしいと
思いました。またこのころの人は21さい(17さい)とか
で軍隊に入れられてしまつてそこから夢も叶わなくな
ってしまうのでかわいそうだと思います。
会このようなことが起きたら回りの建物は粉々にさ
れてしまつてかわされるし、夜はいつ原子爆だんが
落とされるかバ配になると思います。
このような世の中にしないために日本でおもしろい
戦争をやつていったというのを忘れないし、昔の人がえ
れをのりこえたから今の日本があるということに感謝
したいです。そして戦争のおもしろさを後世に語りついで
いきたいと思います。
原爆先生、戦争のことについて教えてくださつて
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆をおとす、候補になつた都市に京都から、くまれていたことがおどろきました。また、リトル・ボーイにつまれていた、うちの60kgの重さはくはつたのがたったの1kgだといふこともおどろきました。1kgだけで、広島があんなことになってしまふのだら、今の発展した技術で、60kgはくはつてできるものが、今度日本におとされたら日本中が広島のようなことになり、また日本だけでなく、日本の近くの国も被害を受けるようになると思ふと、ぞろとします。トラックにのりつした人の手をつかんだら、びふ、がはかれおちたといふことは、そうぞうするだけでこあいし、生きている人間の傷にもウジ虫があくことを知つて、もう二度とそのような人を出してはいけないと思ひました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは、原爆先生がくわしくわかりやすく説明してくれたおかげで原爆の事はそのひさんさがわかりました。広島に落とされた原爆の名前が「リトルボーイ」(少年・小さな子)という事を聞いてその名前はだれが付けたのだろうと思いました。その名前を付けた人がまだ生きていたら、広島に来て「リトルボーイ」ではなく「ジャイアント」(巨人)という事を見てもらいたいと思いました。もしもそれが「リトルボーイ」なら、「ジャイアント」はどんな物か知りたいです。今の時代核爆弾を保有している国は約10ヶ国で爆弾数は200個くらいなので、核爆弾を保有している国はもうそれは使わずにしてほしいです。ぼくは宇宙に核爆弾を捨てれば良いと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

ためになるお話を聞かせていただき
ありがとうございます。原爆について
たくさん知ることができました。先生のお父
さんは兵隊さんでとても悲しい思いを
したことも伝わってきました。原爆のお
そろしさなども学びました。原爆ドーム
にはまだ行ったことがないから原爆の
ことを学びにいきたいと思いました。先生
のお父さんの原爆のお話をきいていたら
とりはだかたってくるほど「おそろしい
ものだ」と思いました。戦争や原爆のお話
をきいてもうぜったいにつかっては
ならないものだと思いいのことも
次の世代に語りつぐ」ということをし
ていけばぜったいにあずけてはいけ
ないそんなことになるのだと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/3

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争の
ことについてぐわしく知ることができました。
例えば、原子爆弾を投下するのに、最的な場
所を敵が覚えていたということです。最初、私
は風の向きなどによって進む方向が変わるか
ら落とす位置は決まていないと思ていました。
でも、その時の風の向きを考え落としていたとい
うことは、おどろきました。また私は様々な
お話を聞いてとても悲しくなるようなお話
がたくさんありました。実際兵隊だった人の話
からは、今では考えられないようなできごとを話
していたので本当につらいや悲しいということ
を改めて知りました。このような忘れられ
ることのできない悲しいことが私たちの生まれ
る前にあたから私たちがこうして平和で楽しく
生きられているといつことを忘れずに生きていき
たいと思います。そしてこれから戦争という
二度とやてはいけないものがあたということ
を頭に入れてもって戦争について学びたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/16

今回、原爆先生の話を聞いて私は原爆か思っているよ
 もこれがおそろいものだと思えました。太陽の表面温度は
 6000℃原爆が爆発したときの表面温度は7000℃で地上
 から600m。これを聞くと、私は太陽がすぐ頭の上にある
 とも熱が、た、どうも焼け死ぬよなともうらい気が来たの
 ではないのかな。と思います。次に池田義三さんの話で
 テレを見ても、直さながら原爆のことについて池田さんが語
 っていたこと、また在島和実急資料館で被爆者の受け、見
 たり、これいけとつぶやいたこと、焼けたたれたすむける炭の被爆
 者をおんぶして、何度何度もなみだがあふれてきたこと。
 今回の授業を受講して私は、どの話も心につきささってきました。
 そして戦争扱いは原爆についての意識が完全に変わりました。
 今も原子力発電所という原爆とかわらなくらいおそろいものか
 あるので今すぐにもそれをなくすべきだと思えました。
 さらに今回の原爆先生の説明はとてめがツヤすがたです。
 資料館、こがツヤすがたし、と中々で、ウイが入っていたのも
 おもしろかったです。私達はこれから生きていく。このこれからをどう生
 きるかを決めるのは私達なので、このことをし、かつと心に刻ん
 でおいて、生きていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/6 木

原爆先生のお話を聞いて、戦争は
すごく残こくでおそろしい事が分かり
ました。ぼくは、戦争はこわいと思ってい
たけれどこわいと言うくらいではなく三
世代の方が言っていたとおり、残こく
な事が分かりました。三世代の方が言っ
たとおりこわいと言うのはまだ生ぬる
くなにも言えないくらいの残こくが分
かりました。広島や長崎が爆中されタ
くの人が亡くなった事が分かりました。
それだけではなく他の方もしゅげ
きされタくの人が亡くし心に傷をおう
事が分かりました。

どんどん旧時代が変わっていく内に
戦争を知らない人が増え続けています。
今日の話を聞いてどんどん世代に
伝えていくのと戦争を一生おそれない
事とこの経馬を動かしていきたいです。
それと、平和を続けるようにしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて原爆が
 落とされるのは知っていましたが実際
 にどんなものが落とさるのか分かん
 なかったのてリトルボーイという原子爆弾
 のものが落とされるということを知りました。
 ぼくがおぼろいだのは、そのリトルボーイの破
 り力の強さです。一瞬だけと太陽をこえ
 る熱さで地上の人はみんな焼けて
 死んでしまうことでも一瞬の間に人が
 消え、水が干涸び、建物がこわされ
 えこは何もなくなつたかのように見えます。
 世界の人は、世界にとって必要な物は残して
 京都が除外されたことにおぼろさしました。
 戦争はこんなにもおそろしく思ひぼくの
 イメージのせんそうは、ぼくは人を落とす
 じゅうけいせんを落とすものと思つていましたか
 リトルボーイのこんな大きな破り力
 があるものがあるとは思いませんでした。戦争の
 おそろさを伝えていたがき本当にありがたうござりました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は戦争の話を書きいて改めて戦争のおそろしさを知りました。まずばくはつするものじたいが太陽の6000℃よりも1000℃高い7000℃にもいたることを書いたとき、一しゅん止まってしまいました。あの太陽よりも高いなんて想像できないぐらい熱いと思うので7000℃の下にいる人は焼け死んでしまうと思いました。話をきいていくうちに7000℃の下にいる人は「消えていくよう」とまくと、ゲームの中みたいに消えていく?と疑問をもちました。それは人間の水分が全部でて蒸発しているから消えてみえるといっていました。他にもビルや建物にふれていた人はこげてせくなっていました。ばくだんでせくなった人は14万人。その中で2万人がこのようにせくなるとまきました。なので戦争は改めて二度とやってはりけなないことでもあり必ず覚えていくことだと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生のお話を聞いて、実際の体験のお話は、思っていた以上に悲惨で苦しいものだと思改めて感じました。先生のお父さんのお話のビデオでは、途中から涙を流していたので、とても辛かたのだらうと思私泣いてしまいました。広島平和資料館の被爆した女性の人形は私にとっては十分に悲惨だと思たのですが、本当はそれ以上だたのだと知り、とてもおどろきました。私は、戦争など多少他人事だと考えていましたが、この話で他人事ではなく自分のことのように思うことが大切だと思えました。次の世代がこのような悲しい戦争を起こさないようにするために伝え続けていかなければならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、原爆先生のお話を聞いて8月6日に
落とされた原爆は広島に大きなひがりをもちました。
エラゲイに乗っていたリトルホーイという原
爆を今日始めて知りました。広島は人口は35万人
でそのうちの14万人が死んでしましそのうちの
2万人が一瞬にして亡くなったと聞いてびっくり
しました。5人に2人が死亡というのを悲しくも
びしいなと思いました。原子爆弾投下都市の条
件は①直径5kmを起える。②平野であること
③空襲がなかった。という条件で、横浜・新潟
京都・広島小倉でその中でも京都が強おされた
のに落とされなかったのはとてもびっくりしました。
兵士として行った池田義三さんはとても怖い
思いをしてとてもつらいことをしたというお話は
とても心にひびきました。このようなつらいお話を
はやくたちの前でしてくれてありがとうございました。
これから戦争のことをしっかり心に決めて
生きていきたいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆 とてもおそろしいものだと知っていましたが、
実際に原爆の時の様子など全く知らなかったため、
とても勉強になりました。

まず1番おどろいたことは、原爆が太陽よりも
あついということ。太陽に近づくと、人間は
あっという間に姿を消してしまうというのを聞いた
ことがあります。そんな太陽に近い温度(7000℃)の
原爆が空上でばくはっし、その後すぐに熱風が
おちてきて、うごわさにとってもおどろきました。

夏の気温が高い日でも30℃くらいです。地上で3000℃なん
て考えられません。なんと30℃の100倍もあるのです。
あとかたもなく、かけただけ残って消えていく人、体じっ
くに大やけどをおう人、その広島や長崎の人々は、
何もしていません。罪のない人までみ殺しにするのは、
やてはいけなかったと思うし、これから一生してはいけ
ないと感じました。でも昔の人のこのようなけん
が、たから、今の日本、そして平和が守られていると思います。
なので、戦争で苦しんだ人々の事や思いを忘れずに、後世へ語り
ついでに受け継がれたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/5

ぼくは、原爆のことはなんとなくわかっていましたがあまり深くはわかりませんでした。でもこの授業で原爆のことがよくわかりそのこわさもわかりました。

まずおどろいたのは、「熱線と衝撃き波」です。

熱線はリトルボーイがほうちやえたときの中心温度が

10000℃でその回りの温度も7000℃。地面にたったときの

温度も3000℃でその熱で一気に火が燃え

上がるものになり、その後の衝撃き波で人間が一瞬で消え

るということはどのようなことかは想像できません。昔は60

kgのウランの内1kgのウランが燃え尽かるとい

うことは今その原爆がたぶんか 落ちたらどうなっているこ

とが。また同時に人類の力はすごいと思いました。だから

うその自分たちの力をどうとめそれを次にどう生かすのが

大切なことだと思いました。

また世界には17000の兵器があるのでそのかく兵器

があるのでその兵器をどう使うかが平和と戦争、争いの境

目だと思いました。なのでこれからの日本はその戦争を

けおとめていかなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は最初きいた時はあまり想像がつか
なかつたけれども、原爆先生の話してい
たことはとてもかなしいことばかりだ
ったです。また、兵士さんに「助けて」
といわれてもどうすることもできない
心のかなしみ又はつらさなどもとても
感じました。また、私が一番しょうけき
を受けた所は、「皮がたたれてくる、
という所がとてもおどろいていました。
私がそうぞうしたものと現実とは全々ち
がいました。また、人々かなせ手をあ
げて歩いていっているのかかきもんと思っ
ていましたが、それは、ゆきがこす
るととてもいたいからだといいこと
がわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、広島で原爆があつた、という
ことしか知らなくて、くわしいことは
なにも知りませんでした。話を聞いて
想像するのにもおくて、すごく残酷だと思
いました。リトルボーイが高さ600m
で爆はつして、7000℃という熱で地
上では3000℃というのはとても想像が
できません。太陽でも6000℃な
のに、上空で爆はついた時は、7000℃で、
太陽よりあつたいとは思いませんでした。
それに、太陽よりあつたいものがあるとも知
りませんでした。3000℃の熱も体でうけた
ら、一瞬間で消えてしまうという事は、と
ても、おそろしいことだと思ひます。
ウラニウムの重さ1kgのゴルフボール1個で
その1個で広島をみんなな姿にしてしま
うとは、すごいことです。私はこの話を聞い
て、あらためて戦争をしないことを
実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/4

私はお話を聞いて戦争は私が想像していたよりもずいぶんひどいものだったのだなと感じました。60kgのうち1kgのゴルフボール1個分のものがばくはつしただけで14万人もの死者が出て太陽よりも熱いというのはあまり想像が付きません。しかもばくたんがおとされた後人だったものにうじがわいどということと、とてもひどいやけどをおった人がどれだけかわいか体験した人じゃないとわからないと思います。私は川の中にいれば大丈夫だろうと思っていたが3000度あつふつうしてしまうとは思いませんでした。心に消えない傷をつける戦争はけしてしてはいけなしいと思いました。今回学んだ話はむたにしないように戦争をおかさないために後世に語りついでいきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

原爆先生昨日はききよな話をしていた
たつき誠にありがとうございました。
ぼくは原爆先生の話は長いだろうな
と思っておりましたが話を聞いてみるとあと
11分間、90分を過ぎてしまいました。ぼくは
3つうの授業で時間が過ぎてしまうと
おちつかなくてうすうすしてしまいますが
原爆先生の話は90分を過ぎててもど
んどん聞いてみたくなる話でした。
最初はあくびなどをしてしまいつま
らぬと思っ、てははか聞いていこううちに
大人大人もしくなってきました。
前は本物にあつた話で糸田かいつとも
話してただけにとても分カリやあつた
です。
後半の最初は13、13説明をしてくれて
爆太人のエピソードがよくなりました。さらに
超糸田かいつともおはしてはたつきありが
たうございました。また原爆先生の話を聞いてみ

たいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の話をきいて義三さんの13日間ほとともつらくて大変だなあと思いました。そして自分もその風景を思い浮かべてみたら、心に痛みがズキキッとききました。上空から3000°のものをあびるなんて、肉体もとけてはがれ落ちてしまう。と聞いたときには、どうしてこんなことするんだらうと思いました。リトルボーイが投下されなければ日本はもっと平和だ。たかもしれない。そう考えると広島に落下させたことをゆるせないしいかりがこみあげてきました。しかし、ここで武器を手にとったら同じあやまちをくり返してしまうことになるので、武器は手にとりません。私は今自分が生きている事をしっかりと感謝し、また原爆でなくなってしまった人の分までしっかりと生きていこうと思いました。そしてこの事を二度とくり返すことがないように日本人たちに伝えて、日本からのこうげきをなくし、日本は安全と分かってもらい、また世界にも、このような事をしていけないと伝えていき、世界が平和になればいいなあと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の授業で原子爆弾の投下都市の条件が知れて役に立ちました。候補になった都市もいくつかあるなんて知りませんでした。しかも、落とすまえに、ちゃんと計算していたことにおどろきました。そして、広島では、その当時の様子がくわしく分かりました。目の前が赤くなるのもとてもこわいし、いきなり体中が熱くなるのはとてもおそろしいと思いました。原子爆弾の温度は、太陽と比べて、太陽より低いところにあるのならこわいと思いました。原子爆弾が投下されたあとも、軍隊の人たちは人のためをなにも考えずにはいけないので、かわいそうだと思います。そして戦争は2回もおこしてはいけないと思いました。原爆のときどんなにつらい思いをしたのかを、後世に伝えていきたいです。原爆のときのことをくわしく調べてみたいので、まかいかあれば、資料館に行って、今の平和と比べて、これからもっと平和な国にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の特別授
業を受ける前は原子火暴だんのこと
は全世人知らなかつたけれど
原火暴先生の特別授業の
おかげでいろいろなこと
がわかりました。原子火暴だん
の中心は100万とありそのまわりで
え7000ともあり太陽よりも熱い
こしや火暴発したときだけの上
うけがミシ派だけではなく地面にあ
たつてぼねかえる2回目の上うけ
ミシ派がありその上うけミシ派は
建物のこともわすれすごい力という
こと広島に投下された原火暴
は「リトルボーイ」ということなとい
ろいろなことがわかりました。そして原爆
先生の授業のおかげで原火暴のこ
ろがわかったのもそのおそろしさを
くも後世に語りつたたいし思いました



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業で戦争はおそろしいものだと思いました。最後の池田義三さんの話で最後は泣いていたので、池田義三さんが体験した戦争もおそろしいのだと感じました。

ばくだんもすごいばくはつを起すので、ばくだんのリトルボーイとかのばくだんもおそろしいものだと思いました。

空襲の候補になた都市が広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都と何れも空襲したのかぼくにはわかりません。

原子爆弾投下都市の条件が①直径5kmを起える②平野であること③空襲がなかった。この条件にびっくりしました。3つもあることにびっくりしました。あらためて戦争はおそろしいのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、原爆は、とても恐ろしいものだと改めて思いました。これまでも、原爆や戦争はとても恐ろしいものだとは、分かってはいたけれど、体験した人の実体験を聞いて、本当に恐ろしいと感じました。なぜこんなものを投下する必要があったのか、なぜそこまでして実験をしたかったのか、など、思ったことはたくさんあったけれど、一番強く思ったのは、怖かったらうな、ということです。自分の命は助かっても、変わり果てた町や人を見て、どんなことを思っただろうか、と考えると、本当につらかったと思います。けがをした女性や、ひるのはがれ落ちる人、たくさんのけが人や死者が出たり、その後も人を苦しめるものを、まだ持っている国があると思うと、絶対に使わせてはいけない、と思いました。なので私はこの世界から地球から、戦争核兵器原爆...人を傷つける全てのものをなくしたい、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、じっさい原
 爆の話^のを細かくしることができ
 た。たとえば、原爆のひさんさ原
 爆のいかなどが心にのこりました。
 あんな残こくなことは^{せい}全体してあ
 いけないことがよくわかり、がんば
 くのいかにもおどろかされました。
 このことを後世、友人、世界の人口に伝え
 ていき、戦争は^{他人}自分のことだと思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の授業を受講して2つ得たことがありました。1つ目は、原爆を実際に体験したときの話を聞いたことです。今まで国語の授業ではDVDや本などで調べましたが、実際に体験した話を聞けるのは初めてだったからです。そこで、原爆が落ちてくる時はとても暑かったことや体が一瞬で焼けてしまったというような原子爆だんの悲しさがよく分かりました。2つ目は原子爆だんの恐しさは数字などを使って分かるということです。地上から600m(東京スカイツリーほどの高さ)の高さに太陽の熱さを超える7000℃の原子ばくだんが落ちてきたことを知り、驚きました。また、死者率は広島市人口の40%であったことも驚きました。これから、そのような原子ばくだんや戦争のことを世界中の人や後世の人に伝えていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆は原爆で夫の故が亡くなったが
 今の自分は困難だと思っていました。しかし
 を聞いて、27年ひくくしき。時長島市と同じ市が
 180m以内の60個ある場合、またウランが60%燃
 焼した場合、U爆者1440万人、死者840万人に
 なっています。また今更、U爆者2400万人、死者
 (ウランの完全燃焼)U爆者2400万人、死者
 者1400万人にも及んでいます。これを防がな
 ければなるな「事が改め実感しました。
 広島の復興はとて「いものたし感しました。
 長崎もすこ「いれと、原爆を傳記は「い「ないと思
 ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業で原爆くのおそろしさが
分かりました。実際に人が体験した話を想像し
ただけで、そうするし、絶対にそのようなことは
起きてほしくありませんでした。

また、戦争と同じように心の傷は大きいこと
が分かりました。

僕は無実な人が殺されるのはまちがって
いる。と思うし、原爆くを落としたのは、人の
欲求だと思います。

人の欲求だけで大変なことが起きることも
分かりました。

また、DVDも見せてくれたので想像も
しやすかったです。

ぼくは、この原爆く先生の話を聞いて、
このような事は二度と起らないように
しようと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ今回は特別授業を
 していただきありがとうございました。
 全てのことにおどろきました。特におどろいた
 ことはアメリカは日本に原爆をおとし
 ときは実験でしかも、広島・小倉・長崎など
 戦争をたてて、しかも広島の木目生橋
 と木原をたてたことに大変おどろきま
 した。とつなぐびっくりしたことは、
 直径20cmの球が7メートルの温度は
 1万と0。外の温度は7000と00
 地上の温度は3000と000
 太陽が600m上にあると
 さしてメチャクチャ暑いしました。
 そして人でも一秒たすと
 もえてはいになりしょうけきは
 て灰が飛んでいて。あんなに
 まなかなることにびっくりし
 ました。今自分が生きてる世界が
 どれだけ平和かわかっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、ビックリしたことが3つあります。1つ目は、原子爆弾投下都市に条件があったことです。①直径5kmを超える。②平野であること。③空襲がなかった。私がこの中でとくに気になったのは、③空襲がなかったことです。そして、私が思ったのは、空襲がなかったからって、原子爆弾を投下するのは、まちがっているということです。2つ目は、候補になった都市の中に京都が入っていたことです。京都は、一番強くおされていたそうですが、京都には、人間にとっての文化がいちばん多くあるので、じやがいされたそうです。3つ目は、死亡率が40%ということでした。広島市人口は、35万人なのに、死者数が14万人もいるなんて信じられませんでした。私は、原爆ドームを見たことがあります。4年以上前に見に行ったのにまだ頭の中に残っています。今の姿だけでも頭に残っているんだから、被爆者は、わすれることは、ないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話をきいて、何にもかんけいのない人がたくさんころされるのはひどいと思いました。

外国はなぜこのようなことをするのか、きもんに思いました。

原爆で親子ともを失った人はたくさんいます。親子ともを失った人々の悲しみ苦しみはわかりません。

ぼくは原爆は二度とおきてほしくありません。今ぼくがおくっている日常生活は戦争をしている人にとっては平和というものなので今生きて日常生活をおくっていることに感謝をして生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、初め核兵器のはかいは少しだけだと思
 っていました。でも原爆先生の話を聞いて、核
 兵器のはかいをしりました。また、ウラン1kg
 で広島全体をはかいてできることをしりまし
 た。なので60kg全てが爆破したらどれだけ
 おそろしいかを考えると、とてもとてもおそろし
 くなりました。そして核での被爆者数
 24万人、死者数 14万人 なので死亡率
 40%です。これは、核のはかいを後世に伝
 えるための大切な結果なので日本人は、
 この結果をずっと頭に入れておいてほし
 いです。そして、世界で戦争をしている人は
 絶対忘れないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のおそろしさについて改めてひさなことだと感じました。

戦争をぼくは体験したことないからどういうものか分からないけど体験した人が体験したことを話していくことが大事だと思いました。

戦争で多くの人の命がなくなってしまう。

もし、生き残ったとしても放射線などのえいきょうで数十年後にならなくなってしまうかもしれません。

そう考えると本当に戦争はおそろしいと思いました。

これから平和がずっと続くことをねがひすはらしい世界を築けることを信じていびす。

今回はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の父親の話が感動しました。

戦争のときは、とてもつらかったと思いました。

「もし、私がその時に生きていたら」と考える

とつらくなりました。私は、その当時、生きてい

なかつたので、想像することしか、できないけ

ど、つらさがつたため、たの、で現地にいた人

は、もっとつらかったと思いました。

広島で働いていた人はドラム官のおかげ

で助かったのがすごいと思いました。

ひ害をうけた人は体じゅう焼けどをした人が

助けて…助けて…とい、てきたら、ごまるし、うで

がとれたりしたりしたらもっとこわいと思いまし

た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原火暴という物は本当にこわい
ことだとあらためて感じました。得に
ぼくが、そう思った言葉は、広島市の35万人の
うち、24万人(70%)の人が被爆者で
14万人(40%)の人が亡くなってしまったことか
おそろしいと思いました。あと、ぼくが
びっくりしたことは、「原子爆弾投下都市
の条件」が3つもあることです。1つ目は、
直経5kmを超えるということ。2つ目は、平野で
あること。3つ目は、空襲がなかったということの
3つも条件があることです。あと、ぼくが
疑問に思ったことは、ふつうは21才
から入る、軍団に17才に入ったことです。
たぶんぼくは、人数が足りなかったから、
17才でも入ったと思います。原火暴を恐ると
たくさんの人に被害が出るので、もう
原爆はやめてほしいです。また、
もう戦争もしないでほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくも原爆資料館に行きたかったが、そのときに怖いと思いました。でも、話を聞いて、それだけではまだ足りないということがわかりました。

たまたまのウランで広島全体がいっしょにこぼれさになったと聞いて、原爆のおそろしさをあらためて実感させられました。

しかし、アメリカの人が京都に原爆を落とさなくてよかったと思います。もし京都に落ちていたら、色々な文化財がなくなっていたと思います。

また、リトルボーイは、パラシュートにつけられて落ちてきたのだと思っ、いたけれど、それは間違いだ知り、おじろきました。

最後に、外ルの「7000℃の少年」は、リトルボーイのことだと思います。理由は、リトルボーイを日本語になおす「小さな少年」で爆発したときの球体の温度は約7000℃と教えられましたからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

普段あまり聞く事ができない話を聞かせていただきありがとうございました。国語の授業で、広島原爆ドームの事などを習っていたけれど、さらにくわしい事がわかりました。そして、知れば知るほど戦争はしても恐いものだとわかりました。た。た一つの爆弾が一つの町をほろぼしたなんて、想像することができませんでした。しかし、今回の話を聞いてそれは絶対にあってはいけないことだと思いました。これからは、原爆の事をもっと調べよく知り、自分いかにの人に、こんな事は、絶対にあきてはいけないと伝えられるような人になりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて戦争はいやなものだと、分かりました。体は皮がはがれ落ち、骨が見えそうになるのはこわいけどこんな姿になっただのは戦争のせいだと思います。それから、修補になった都市で広島、小倉、長崎の他にも、横浜、新潟、京都があがったのはびっくりしました。「リトル・ボーイ」が落ちる速度が重力によって速くなるのもびっくりしました。池田義三さんは、広島で起きた九日間ほとんどつらい思いをしたと思います。でも、困っている人を助けてこそすごいなあと思いました。そしてこの戦争を一生忘れてはならないと思います。なぜなら、多くの人々が悲しい思いをすると私は思うからです。なので、忘れてはならないし、今もなお、戦争の時の病気にかかっている人もたくさんいることも忘れたくないと思いました。それから、最後に、一日一日を大切にしていこうと思いました。原爆先生の話を忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、戦争を実際に体験した
ことがないので、戦争と言われて
も「？」としか思えませんでした。

しかし、原爆先生の授業を受講し
て、戦争をイメージすることが、でき
るようになってきました。戦争は、
はるかに昔よりも、太平洋戦争中の方
が、よっぽどつらいと思いました。

なぜなら、現代は、科学技術が進
歩しているからです。これにより、原爆
がもたらした物「熱線」「衝撃波」「放射線
が現れたのだ」と思います。

戦争はこれまでに、多くの死人を
もたらす原因であったものだと私は
思います。そのため、戦争はしては
ならないと思いました。私はこの授業
の題名「7000人の少年」の意味がわかりました。

私は思いました。「7000人の少年」=「原子
爆弾」のことではないか」と。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/15

私は、原爆のおそろしさを、改めて知りま
した。話しを聞く前から原爆でたくさん
の人が死に、たくさんのおぼく者がいた、
ということを知っていましたが、それ以外
の原爆のことを教えてくれて、とても勉
強になりました。本当にありがとうございました。
そして私が、心に残った話しは3つあ
ります。1つ目は、原爆のおぼくが起きた時の熱さは
太陽よりも熱いということ。2つ目は、1kgウ
ランがおぼくが起きただけで、広島市内全体をこけ
つくしてしまうこと。でもアメリカ軍が落とす原
爆の中でウランは60kgあったので、1kgしかおぼ
くが起きなくて良かったと思えました。3つ目は太
陽よりも熱い爆風を受け全身やけどをし、はたか
たれさかっている人が「兵隊さん、助けて」と泣き
かいらいついていたという話です。その人たちはなんの罪
もないのにそのおぼくなことをされてとてもかわいそうだ
と思えました。このようなことをおこしてしまう、原子力暴走
んは、絶対に未来では使ってはいけないと思えました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

また、原爆は不必要だと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆についてよく学びました。

原爆先生の話を聞くまでは原爆のおそろしさをぜんぜん知りませんでした。これまでは原爆の温度などはぜんぜん知らないで原爆ではたくさんの方がせくなつたことしか知りませんでした。

でも原爆先生の話を聞いて原爆のことについてなにからなにまで細かいことも知りました。

とくに人が原爆を受けたら体から水分がぬけて炭になってしまうことと、川の水がぶっとうしてしまふことにおどろきました。

これからは原爆のようなことがおきないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、やはり、原爆はとても怖いものでそのほかにも爆たんがおそろしかったと分かりました。原爆は、とても大きな力がある近くにすんでいる人たちは、とても悲しい事になっていて聞いてどんなだったのだろうかときになりました。でも、「皮がはがれおちていた」と言うのには、想を述べるとかにかえとててもかわいそうだと思いました。私たちが生まれた時に戦争がなく平和な時代であったとあらためて思いました。私たちがしっかり原爆、争いの事を知っていたほうがよいと思いました。ここからの私たちはもう原爆をおとせたいようなものの中にし、この事をお母さんお父さんに知ってもらいたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、原爆先生のはなしをきいて、あらためて、原爆のおそろしさを知りました。

血だらけになって、助けを求めてくる人々がたくさんいて、

助けるために手をのばしたけれど、うでのひふなどか

どんとんとれてしって、助けかたかたけれど、助けられなかったというはなしをきいて、私も、その人たちを助けたいと思いました。

それから、ウラン1kgで広島をじゅう分にはかいてしまうのに、60kg使ったことにとてもおどろきました。

このような、多くの人が、苦しんだりするようなものは、この世界に一つもあってはならないと思いました。

太陽よりもとてもあつい、球体のあつさは、とてもそうぞうできないけれど、どんどん人々が消えてしまう、

おそろしいものだ"とわかりました。

こういうことから、人々の自由や大切なもの、全てがうばわれてしまうから、二度とおこってはいけないと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて、
改めて戦争はとて怖いと、そして戦争
で多くの人が亡くなってしまう事を知りました。
また7000°か3000°の熱さに焼かされてしまった人
々がとてかわいそうだなと思いました。原爆
先生のお父さんの助けのおかげで自分たちはなにも
できない悲しみはとてよく理解できました。
この事を学び戦争はもう二度とおきてほしく
ないと思いました。原爆先生、戦争の時の様子を
教えてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島に投下された原子爆弾は地上から600mの位置で爆発し、地上では3000℃もの高温になると聞き、その当時の事を想像しましたが、身ぶるいしてしまいました。原子爆弾について、あんなに、くわしく教えていただいたのは初めてでした。池田義三さんの人々の遺体を集めて、燃やしたという体験談は原子爆弾は恐ろしいということをお知らせするものばかりで、つらくなりました。私は歴史が好きなので、よく戦争をテーマにした本を読みますが、今回の話は、本を読むよりも、強く伝わるものがありました。戦争があったということは、何年経っても忘れてはならないとだと思いました。私は広島に行ったことはありません。でもいつか、広島へ行って、原爆の恐ろしさを資料から感じたいと思いました。貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆についてのお話を聞かせていただき
ありがとうございました。ぼくは特に3つのことが心
に残りました。1つ目は原爆を落とす候補地が他に
もたくさんあったことです。小倉は知っていたけど横浜、
新潟、京都は知りませんでした。横浜に落と
されていたら、東京にも被爆者がいたかもしれない
ので良かった。京都にはすごい建物がたくさんあるので良か
た。新潟に落とされていたらおいしいお米が無かったかもしれ
ないので良かった。2つ目は原爆を落とした地点が爆心
地からはなれていたことです。爆心地から約6kmはなれている
上空9632mの所から投下したのに、目標地の相生橋
から約200mはなれた上空600mの所で爆発したとい
うのはとてもすごいと思う。3つ目は広島市の死亡率が40%
のことです。人口35万人。被爆者~~者~~24万人。死者数14万人。
これで40%の人が広島に落とされた原爆で他界した
ことになる。これはすごいと思う。

ぼくは今回改めて原爆のおそろしさを知った。原爆先
生本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話をきいて原爆のおそろしさを改めて知りました。でも原爆の本当のおそろしさは体験した人しか分からないと思います。原爆のおそろしさは人々を殺すだけでなく人を人じゃなくすることです。ひひかたれさががり、肉が見えて手をさしのべても、ぎゅくにいためつけてしまうおそろしいものです。働かしている人、ごはんを食べているとちゅうにいきなり原爆を投下され一度にたくさんの方が亡くなってしまふことが分かりました。原爆先生のお父上か話をしながら泣いていました。それほどにわかったのだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさを今回の授業であらためて感じました。妻がたれさかた死体、黒さげの死体、きくだけで胸がいたくなりました。いたい思いをしている人がいても助けられない。助けられない方もいたい思いをしている方もどちらともまじってしまします。7000°のはく風がきたらどうしようもありません。たまたま、銀行の中のトイレの中に行てたすかた人がいたなんて、本当にさせきのたと思ひます。今回の授業で思つたことがあります。これから平和の世のすをつくらっていくためには戦争をしないことが一番です。そのためには、現代の人や未来の人がせんそうのおそろしさをしる必要があつます。なのでこれから、はくたちがせんそうについてしり、未来にかたついでいかならないけません。なので、かつとせんそうについてべんきょうしたいと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、お話を聞いて、原爆はおそろしいことだと、あらためて実感しました。中には、あまりにも生々しく、耳をふさぎたいような場面もありました。それは、戦争中はたびたびあったことだと知って、とてもおそろしく感じました。

今私たちが生きているこの日本は、とても平和で、よかったです。と思うのと同時に、世界中でまた戦争をしている国もあるのだから、その国に、争いは何もうまなりからもう戦争はやめて、と言いたくなりました。

また、私は戦争のむさささを後世に伝えて、いつの世代の人でも、戦争はおそろしく、得る物より失う物の方が大きいということを知り、絶対に戦争はしてはいけないという決意をもって生きていってほしいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/5

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、まずこわい
 と思いました。池田さんの話は、どれも想像するだけで
 とてもこわくなりました。原爆は広島と長崎に落とされた
 けど、他にも横浜や京都がねらわれていたことを知り
 おどろきました。原爆の熱線はまるで太陽が落ちて
 きたように感じました。衝撃波は音よりも速いなんて
 おどろきました。そして放射線で生きのびた人も苦し
 めることはおそろしいと思いました。1kgのウランが燃えた
 だけであんなことになってしまったから、原爆は絶対
 に持ちこたないと思いました。ぼくはまだ原爆ドームは
 見に行っていないけど、いつか行ってみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の授業を受けて原爆の恐ろしさを知りました。

教科書には原爆が投下された後の人々の様子について、くわしく書かれていませんでした。そのため人々の様子を知らなかったのて授業を受け、とてもおどろきました。

資料には地上の温度は3000℃になると書かれていました。私は3000℃がどれくらい熱いのかを想像することができませんでした。3000℃という温度は言葉では現しきれないほどの高温だと思います。そしてその高温に包まれた人々はやけどを全身にし、皮膚が剥れてしまうなど、想像するだけで身体がふるえてしまいました。

特別授業をしていただき、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆が広島と長崎に落とされたことは知っていたけれど、軍人さんたちに、あんな苦勞があったなんて知りませんでした。話の中で、いちばん印象に残ったのは、全身をやけどした人や、足や手がこげてしまった人が、トラックに手を伸ばしている、という話です。でも、それで手をひいたらその人の手の肉がはがれ落ちてしまいました。そのことを考えると、やっぱりこわかったです。他にも、エノラ・ゲイがおちるときにヒドオオ、というはくばの大きな音があるか、とてもこわかったです。でも、それでたくさんの方が亡くなってしまったのは、もっとこわくて、おそろしいことだと思っています。どうして、アメリカの人は日本に原子爆弾をおとそうと思ったのか、ふしぎに思いました。でも、京都に原子爆弾をおとそうとしたときに、日本の大事なたてものをこわしたくないと思ってくれて、うれしかったです。今日は貴重なお話をまかしていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は講演会を聞いて、原爆の怖さ、おそろしさを知りました。講演会で一番心に残ったのは、一回目の「原爆落下」のシーンです。

爆発した爆風が広島においかねてくるのが怖かったです。

その爆風は、建物を破かいするくらい強いです。

原爆の温度は、 7000°C で、太陽の温度より 1000°C 高い熱さです。

7000°C の物が日本の上空 600m のところにありのと同じことです。

こんな風に日本で戦争があったので、生きている事、日常生活が送れる事に感謝したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾は、たった1つだけで約14万人の人を殺してしまうので、この世界にあってはならないとあらためて思いました。

私はゴルフホール1個分のウランだけで広島を破壊してしまうと聞いて、ウランはとて怖いものだと思います。

また、原子爆弾の熱線や衝撃波によって人がいっしょんで消えてしまうので、原子爆弾を落としたりつくったりするのはやめてほしいと思いました。

原子爆弾は、たった1つだけで、たくさんの人々が死んでしまうので、この世界から原子爆弾がなくなっほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/5

私は原爆先生の特別授業を受講して改めて戦争のひさんさを感じました。特に人々を太陽よりも熱い熱がおそったことにとても恐怖を感じました。正直、現実には起こったことと思えませんでした。原爆先生のお父さんはドラムカンの影にいてきせき的に助かったとお聞きしました。その時、たまたまどこにいたというだけで生死が分かれてしまうひさんさにみじむるいしました。かい段にすねていた人は一しゅんてすみとなり消えてしまい、爆心地から約150mの地下のトイレにいた人が助かるという戦争の無情さが信じられませんでした。原爆の資料館で原爆先生のお父さんがおしゃっていたという「きれいすぎる。」という言葉がすごく心に残りました。実際は本当に想像を絶するものだったことが伝わってきました。今、戦争経験者が少なくなっていく中で次に語りついでいくのは私達なんだという強い意識を持つことができました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは第二次世界大戦の事をくわしく知ることができました。まずぼくが知った事は日本に落ちたぼくだんリトルボーイの事についてです。リトルボーイとは重さが5tもあります。そして長さは3.12mあります。このぼくだんは地上から10000mのところから落とされ約6kmさきに落ちます。なのでこのぼくだんはねらった場所に正確に落とすのはとてもむずかしいことがわかります。このぼくだんを投下する都市には条件がありました。その条件にみたしていたのは、広島、小倉、長崎、横浜、新潟でした。なぜ京都などの人が多くいる所に落とさなかったかという、文化が強かったからそうできるとしてこの時のウランの量は1kgだったと聞いて、それだけの量でこんなにかげひかひかしているのはとてもおそろしいです。この受講で戦争のむごたさが現れて知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争のひさんさを知ることができました。
私は原爆ドームに行ったことがあります。
原爆資料館では私は少しこわいと思いました。
でも池田さんのお父さんは「きれいすぎる」と言
いました。実際はもっとすごい状況だとい
うことにびっくりしました。もう、こんなことはおこらな
いしてほしいと強く思いました。こんなつらい
ことをおこさないためには、すべての国が刻兵
器をすててほしいです。私は「平和についてもっと
くわしく知りたいです。」



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、思ったこ
 とは、戦争ということ、体験しないことは、
 平和だと思った。だけど、原爆先生の話を
 聞いたら、どれほどかこくでひき人なのか
 感じる事ができた。戦争がなく、日常生活
 をしていれば、20才以上の人が、戦うこと
 がなく、非しむ人がいなく、平和だと思
 った。なぜ戦争が行われるのか、考えていき
 たいと思った。平和について、考えスピー
 ちをした、スピーチをするとき、自分の思い
 をは、きり言えた。戦争は、人を苦しめ、人を
 非しめ、さくくなもの、ぼくは、こんなこと
 二度と起ってほしくないし、人が非しむのを、
 見たくないだから、戦争は、きらいだ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

リトルボーイが広島投下されて
ガラスやレンガが砕け落ちてきて何人
死にました。よくはこの話を聞いて戦争
は人が人を殺すだけの罪だと思いましたが
何も悪いことをしていない
広島の人々が殺されてしまったのは仕方ないと思
いを原爆先生の話を聞いて
今度よくも原爆ドーム
や資料館に行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して改めて
戦争のつらさを知りました。

私は戦争を体験したことがないので
戦争のことは考えたことはなかったけど
今日戦争でせいにされた人々が人事
だと思えませんでした。

あと、原爆ドームは「平和」をうたえ
かける健物だと思うので1生に1度
には原爆ドームに行って「平和」

について考えようと思います。前見た本に
「なみだが止まらない」という言葉が
ビデオをみたときに私もそこにいたら
なみだを流したくなくても流れて
しまうと思います。

もうこの世の中に人々が苦しいことが
おきない事を望みます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/6

先生の父親の話を通じて、ぼくは戦争が
うばったものの大きさが分かりました。

ぼくは戦争について経験したことがありま
せん。だから、戦争がうばったものの大き
さが分かったといったけれど本当に分かっては
いないのかもしれない。しかし、そのひさんさは
とてもよく分かります。今となって戦争を経
験した人は少なくなっています。なので
ぼくが感じた戦争をそのひさんさを後世
に伝えられたらよいと思います。原爆ドーム
、せろせん現在ぼくが知っている戦争を伝え
ることができるものはありません。しかし、限ら
れたそのものの中で戦争についてくわしく
知っていきたいと思いました。また、戦争が
ないこの時代の日本に生まれできたことを
感謝したいと思います。戦争について
深めていくきっかけをつくっていただき
ありがとうございました。